

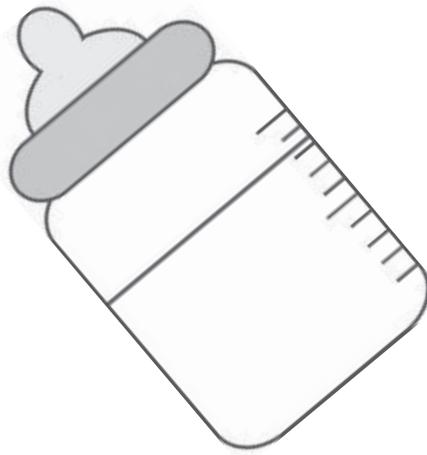
〈 乳児一般健康診査の部 〉

乳児一般健康診査は、母子保健法第13条において市町村は健康診査を行い、又は健康診査を受けることを勧奨しなければならないとされている。

乳児一般健康診査は、乳幼児の健康診査及び保健指導要領によると、発育栄養状態、精神、運動機能の発達、疾病又は異常の早期発見と予防に留意すること。

さらに保護者が心配事、不安、訴え等をよく話せるように心掛ける。又、養育態度、乳児の睡眠の乱れ、摂食の問題、なだめにくい啼泣、恐れ、不安等の精神的に不安定な状態、児童虐待、家庭環境等にも配慮しながら健康診査を行うとされている。

市町村においては、2回以上の健康診査、乳児前期・乳児後期を実施するとともに、受診勧奨に努めるものである。



1 実施状況

令和5年5月、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行に伴い、地域保健・健康増進事業報告記入要領が改訂された。それに基づき、本報告書も令和6年4月より、適正月齢の児のみを対象として記載することとした。

乳児の集団健診は、健診を受託する40市町村において令和6年4月1日から令和7年3月31日までに、集団健診308回の計画に対し308回（1日138回、半日170回）実施され、4市町村では個別健診も併用し実施された（前年度同様）。また、市町村によっては保護者が自ら予約するシステムの活用や、未受診者には再通知を行うなどの受診勧奨を行った。

乳児健診は前期と後期の2回受診の機会があり、本報告書の対象者数は、乳児期に健診通知を受けた児の合計23,509人でその内の21,602人が受診している。内397人は対象外児であった。受診者数は、総受診者数から対象外児を除いた21,205人となり、受診率は90.2%（令和5年度91.5%）で昨年に比べ1.3%低くなっている。

なお、受診率低下の要因は、対象月齢外の児を除いて算出したことによる影響と考えられる。

乳児一般健康診査実施状況

市町村数	実施回数		対象者数 (通知)	再通知 (別計)	総受診者数	対象児		受診率 %
	1日	半日				対象児	対象外児	
40	138	170	23,509	2,269	21,602	21,205	397	90.2

2 受診状況

乳児一般健康診査受診状況（回数・月齢別）

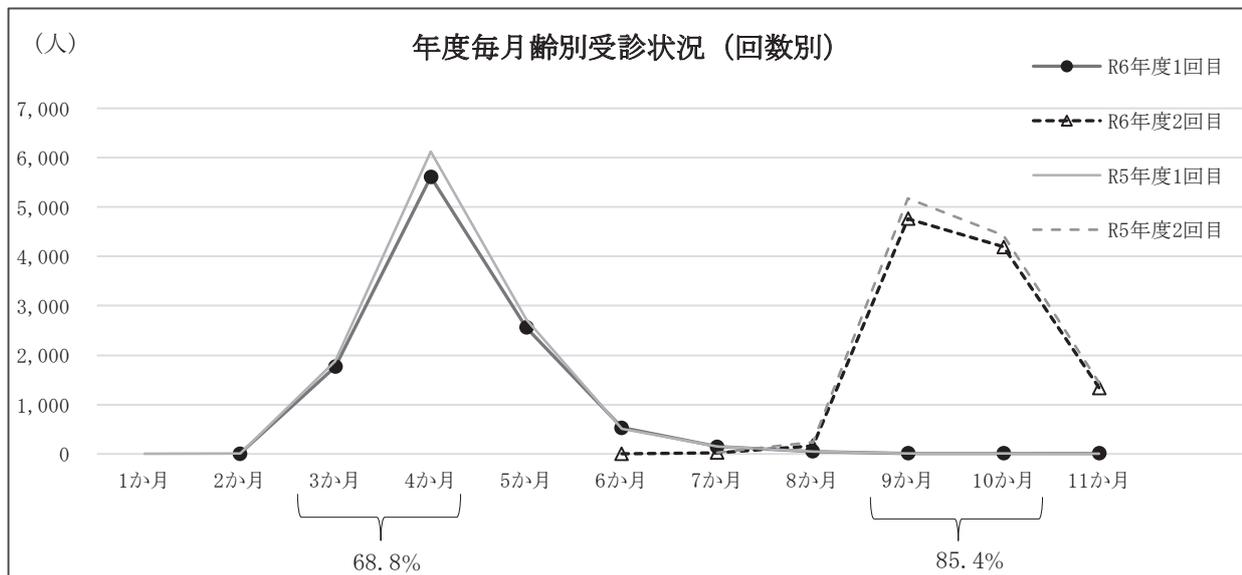
単位：人

月齢		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	計	
1 回目	男	集団	-	3	612	2,268	1,029	272	63	25	6	6	6	4,290
		個別	-	-	267	662	282	12	7	-	-	-	-	1,230
	女	集団	-	4	591	2,014	984	232	71	28	9	8	6	3,947
		個別	-	-	299	666	264	17	5	-	-	-	-	1,251
	小計	-	7	1,769	5,610	2,559	533	146	53	15	14	12	10,718	
2 回目	男	集団	-	-	-	-	-	-	8	75	2,379	2,132	705	5,299
		個別	-	-	-	-	-	-	-	-	2	4	2	8
	女	集団	-	-	-	-	-	3	15	89	2,381	2,056	628	5,172
		個別	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	4	8
	小計	-	-	-	-	-	-	3	23	165	4,762	4,195	1,339	10,487
計	集団	-	7	1,203	4,282	2,013	507	157	217	4,775	4,202	1,345	18,708	
	個別	-	-	566	1,328	546	29	12	1	2	7	6	2,497	
	計	-	7	1,769	5,610	2,559	536	169	218	4,777	4,209	1,351	21,205	
受診数に対する割合		-	0.0	8.3	26.5	12.1	2.5	0.8	1.0	22.5	19.8	6.4	100.0	
前期 10,481(49.4%)								後期 10,724(50.6%)						

(参照) 統計資料 No. 1~2

乳児健診の望ましい受診月齢は、1回目が3～4か月、2回目が9～10か月とされている。

受診状況を見ると、1回目の受診月齢（2～11か月）のうち3～4か月の受診は7,379人(68.8%)である。2回目の受診月齢（6～11か月）のうち9～10か月の受診が8,957人(85.4%)であり、特に後期で望ましい月齢での受診が増えてきている。



(参照) 統計資料 No. 2

(参考)

○40市町村の令和6年（R6. 1. 1～R6. 12. 31）概算出生数11,518人（男5,921人、女5,597人）の単純対象数で算出すると、1回目が93.1%で、2回目が91.0%となり、昨年度より1回目は0.1%、2回目は4.4%減っている。

乳児一般健康診査受診率（回数別）

	対象者数 (概算出生数)	受診者数	受診率 (%)
1回目	11,518	10,718	93.1
2回目	11,518	10,487	91.0
計	23,036	21,205	92.1

注) 乳児期は、公費による受診機会が1人2回提供される。

対象外児内訳

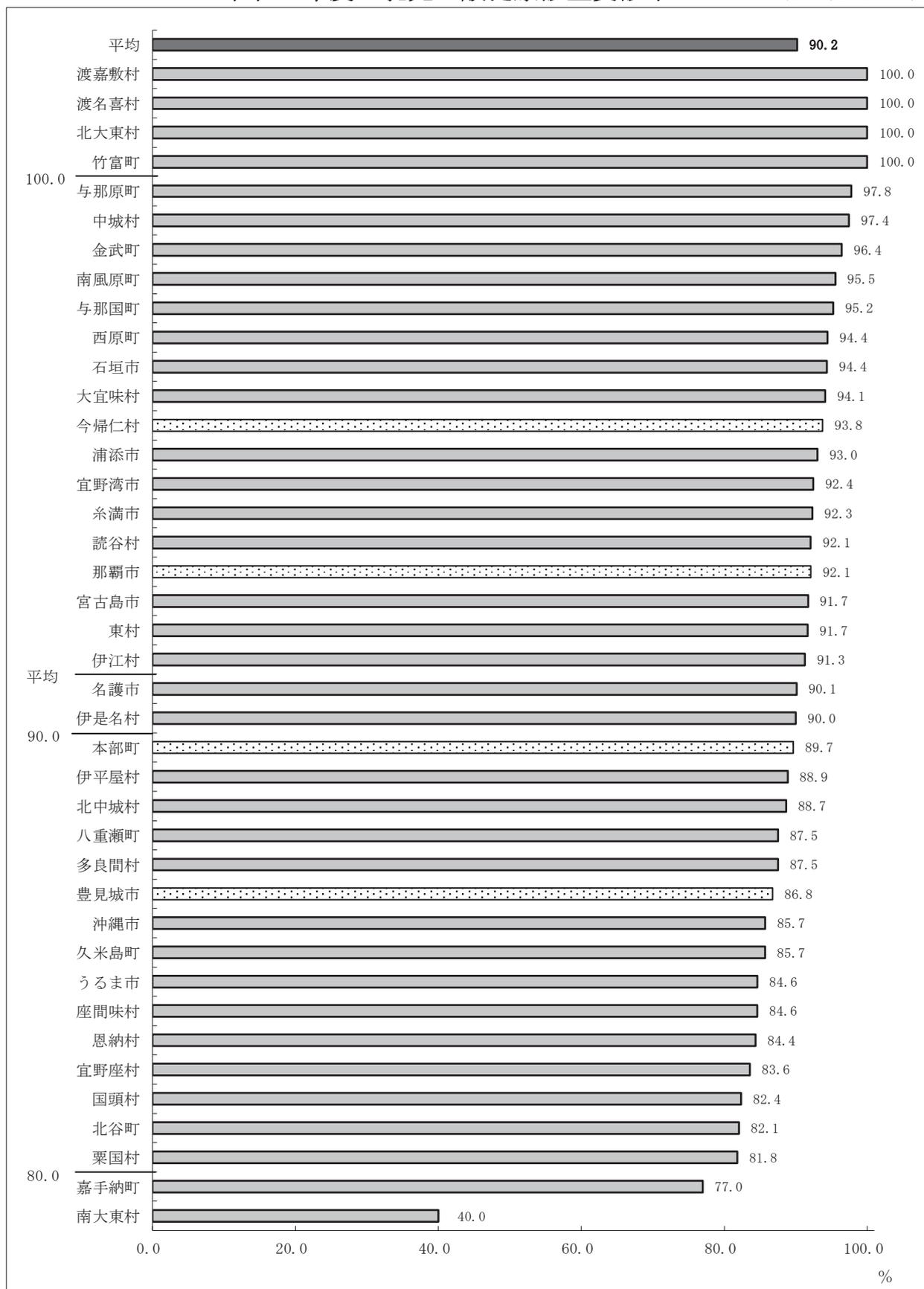
国頭村(4)	大宜味村(1)	東村(1)	名護市(18)	伊江村(2)	恩納村(3)	宜野座村(15)
金武町(15)	うるま市(38)	沖縄市(45)	読谷村(11)	嘉手納町(13)	北谷町(22)	北中城村(4)
中城村(1)	宜野湾市(16)	那覇市(2)	浦添市(20)	糸満市(15)	豊見城市(99)	西原町(1)
与那原町(1)	南風原町(7)	八重瀬町(11)	久米島町(7)	座間味村(1)	南大東村(5)	宮古島市(9)
多良間村(1)	石垣市(8)	竹富町(1)				
						計 397人

注) () は対象外児の人数

(参照) 参考資料 No. 2

令和6年度 乳児一般健康診査受診率

(2か月児～11か月児)



注) [.....] 令和6年度に個別健診を実施した市町村

(参照) 統計資料 No. 1 経年比較資料 No. 25

3 出生直後の状況

3-1 在胎週数と出生時体重（1回目前期受診時）

受診1回目で月齢6か月までの児を在胎週数と出生時体重別に分類したものである。

在胎週数	出生時体重						計
	1,000g未満	1,000～1,499g	1,500～1,999g	2,000～2,499g	2,500g以上	記入なし	
満28週未満	1	2	-	-	-	-	3
28～35週	3	48	95	117	39	2	304
36～39週	-	-	47	736	6,318	20	7,121
満40週以上	-	-	-	38	2,883	8	2,929
記入なし	-	-	1	8	102	10	121
計	4	50	143	899	9,342	40	10,478

3-2 分娩状況（1回目受診時）

分娩時の状況をみると、正常分娩が60.0%で異常分娩が40.0%となっている。異常分娩の内訳では帝王切開が66.4%と高い割合になっている。

分娩状況

	正常分娩	異常分娩	小計	記入なし	合計
実人員	6,421	4,287	10,708	10	10,718
%	60.0	40.0	100.0	-	-

単位：件

異常分娩（再掲）	異常分娩内訳										
	骨盤位	吸引	鉗子	帝王切開	前期破水	臍帯巻絡	出血	早産	子宮内感染	その他	不明
4,287	263	965	13	2,845	349	68	147	304	24	94	15
%	6.1	22.5	0.3	66.4	8.1	1.6	3.4	7.1	0.6	2.2	0.3

（参照）統計資料 No. 19

3-3 生まれたとき（1回目受診時）

新生児聴覚検査

	なし	あり	ありの内訳			小計	記入なし	合計
			正常	再検査	不明			
実人員	1,219	9,326	9,183	103	40	10,545	173	10,718
%	11.6	88.4	(98.9)	(1.1)	-	100.0	-	-

注）（ ）は検査ありのうち、不明を除いた数を分母に算出した割合

注）R5年度厚生労働省の調査に基づく新生児聴覚検査実施率は96.2%（R4年度95.2%）

（参照）統計資料 No. 21

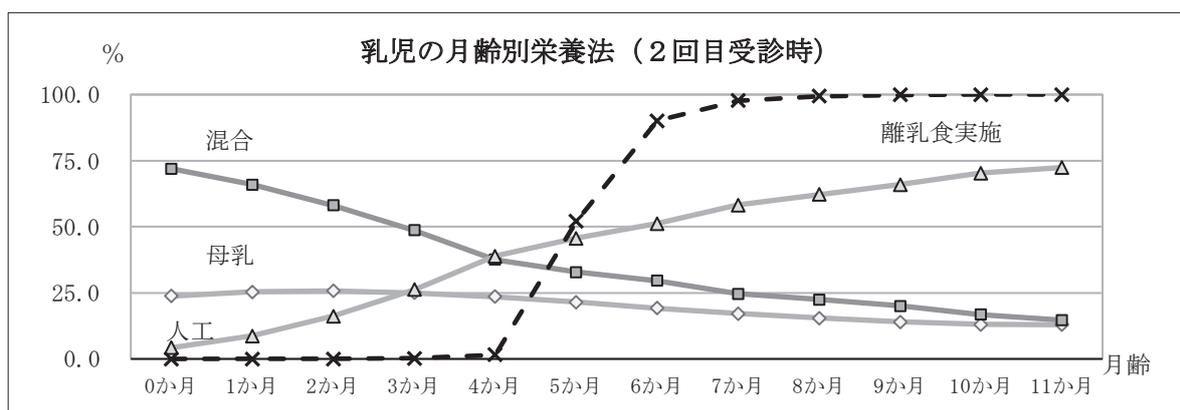
4 乳児の栄養法

4-1 月齢別栄養法と離乳食の実施状況（2回目受診時）

受診2回目の10,487人の乳児を対象に栄養法を分類すると、生後3か月で母乳栄養が25.0%、混合栄養が48.7%、人工栄養が26.2%となっている。離乳食の実施は、6か月で90.1%となっている。

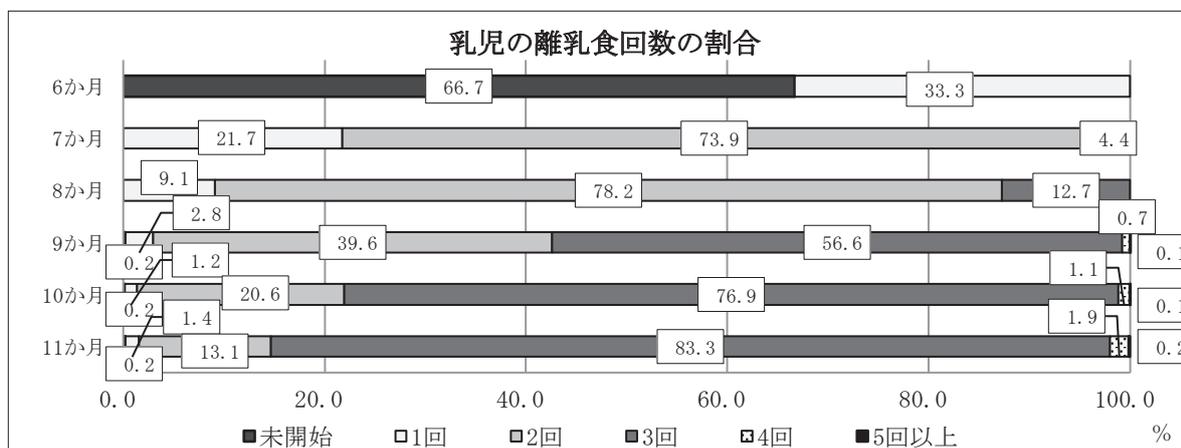
月齢	集計件数	母乳 (%)	混合 (%)	人工 (%)	離乳食実施状況 (%)
0か月	10,051	23.8	72.0	4.2	-
1か月	10,054	25.4	66.0	8.7	0.0
2か月	10,070	25.7	58.1	16.2	0.0
3か月	10,088	25.0	48.7	26.2	0.2
4か月	10,078	23.5	37.6	38.9	1.6
5か月	10,065	21.5	32.8	45.7	52.1
6か月	10,054	19.1	29.6	51.3	90.1
7か月	10,034	17.2	24.6	58.2	97.7
8か月	10,012	15.4	22.4	62.2	99.4
9か月	9,990	14.0	20.1	65.9	99.8
10か月	5,378	13.0	16.7	70.2	100.0
11か月	1,323	12.9	14.7	72.4	100.0
割合	-	20.6	39.7	39.8	-

注) 月齢別栄養法の分類とは、月齢ごとに栄養法を単純に分類したものである。



4-2 月齢別離乳食回数（2回目受診時）

離乳食回数について、6か月から11か月までの児を集計した。7か月児は2回食が73.9% (R5年度64.3%)、9か月児は3回食が56.6% (R5年度56.9%)となっている。



4-3 離乳食の状況（2回目受診時）

○離乳食の開始月齢（10か月児）

離乳食の開始時期について、受診時の月齢が10か月児4,195人を対象に分類した。

開始月齢	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	計	未開始	記入なし
実人員	4	51	2,084	1,612	296	77	20	5	4,149	8	38
%	0.1	1.2	50.2	38.9	7.1	1.9	0.5	0.1	100.0	-	-

○離乳食の食べ方（6か月～11か月児）

離乳食の食べ方について、受診時の月齢が6～11か月児10,487人を対象に分類した。

単位：人

月齢	よく食べる	嫌がる	時間がかかる	内容不明	計	未開始	記入なし
6か月	-	-	1	-	1	2	-
%	-	-	100.0	-	100.0	-	-
7か月	21	1	1	-	23	-	-
%	91.3	4.3	4.3	-	100.0	-	-
8か月	141	10	14	-	165	-	-
%	85.5	6.1	8.5	-	100.0	-	-
9か月	3,932	300	470	49	4,751	10	1
%	82.8	6.3	9.9	1.0	100.0	-	-
10か月	3,594	204	342	47	4,187	8	-
%	85.8	4.9	8.2	1.1	100.0	-	-
11か月	1,157	63	102	14	1,336	3	-
%	86.6	4.7	7.6	1.0	100.0	-	-
計	8,845	578	930	110	10,463	23	1
%	84.5	5.5	8.9	1.1	100.0	-	-

○ベビーフードの利用（6か月～11か月児）

ベビーフードの利用について、受診時の月齢が6～11か月児10,487人を対象に分類した。

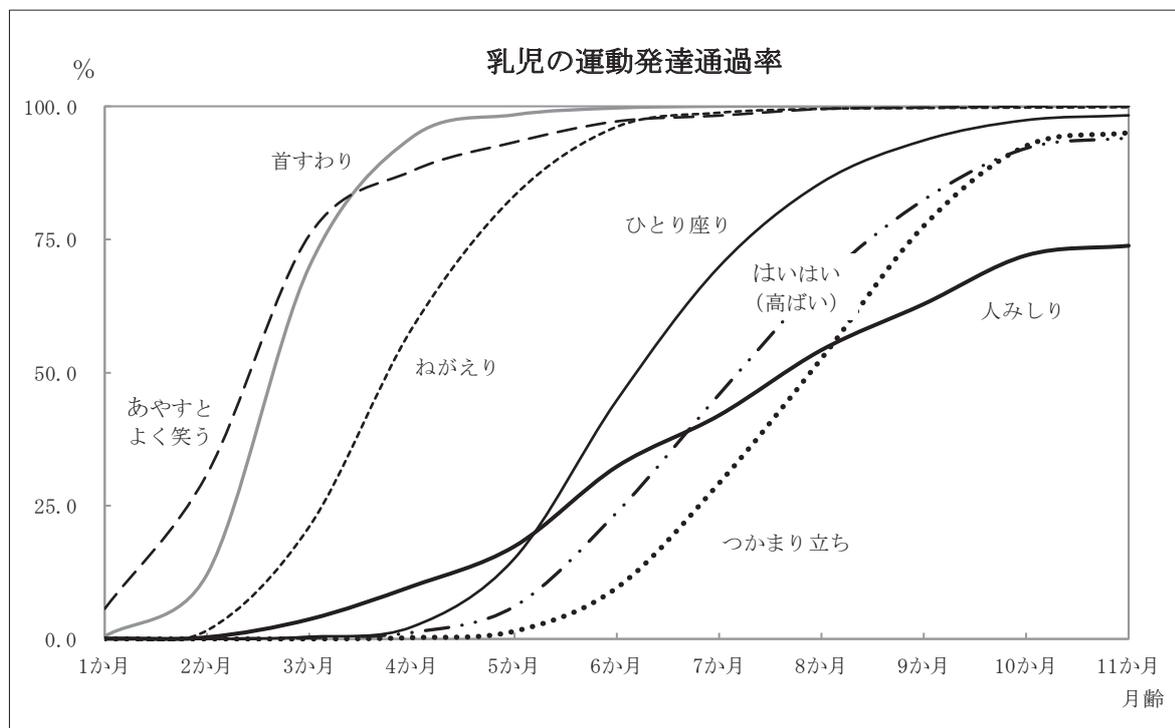
単位：人

月齢	使わない	時々	よく使う	内容不明	計	未開始	記入なし
6か月	-	-	1	-	1	2	-
%	-	-	100.0	-	100.0	-	-
7か月	4	14	5	-	23	-	-
%	17.4	60.9	21.7	-	100.0	-	-
8か月	61	79	24	1	165	-	-
%	37.0	47.9	14.5	0.6	100.0	-	-
9か月	1,865	2,341	529	16	4,751	10	1
%	39.3	49.3	11.1	0.3	100.0	-	-
10か月	1,786	1,977	411	13	4,187	8	-
%	42.7	47.2	9.8	0.3	100.0	-	-
11か月	547	657	126	6	1,336	3	-
%	40.9	49.2	9.4	0.4	100.0	-	-
計	4,263	5,068	1,096	36	10,463	23	1
%	40.7	48.4	10.5	0.3	100.0	-	-

5 発達

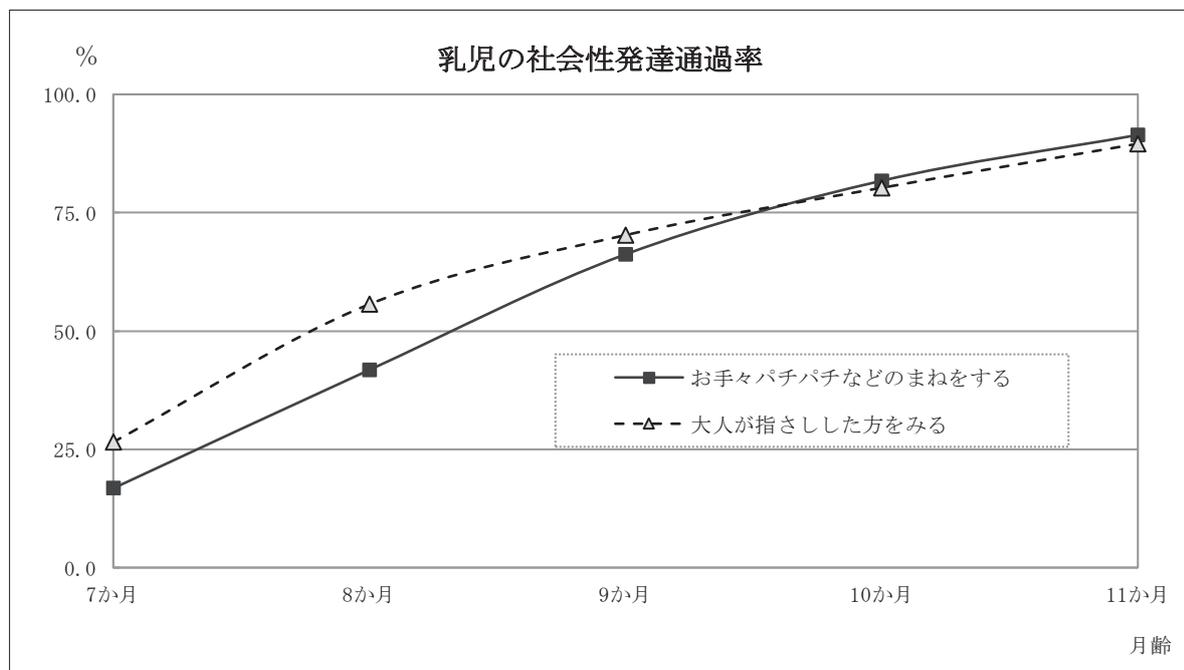
○運動発達の通過率（11か月児）

乳児の運動発達の通過状況について、受診時の月齢が11か月児1,351人を対象に分類した。



○社会性発達の通過率（後期 7～11か月児）

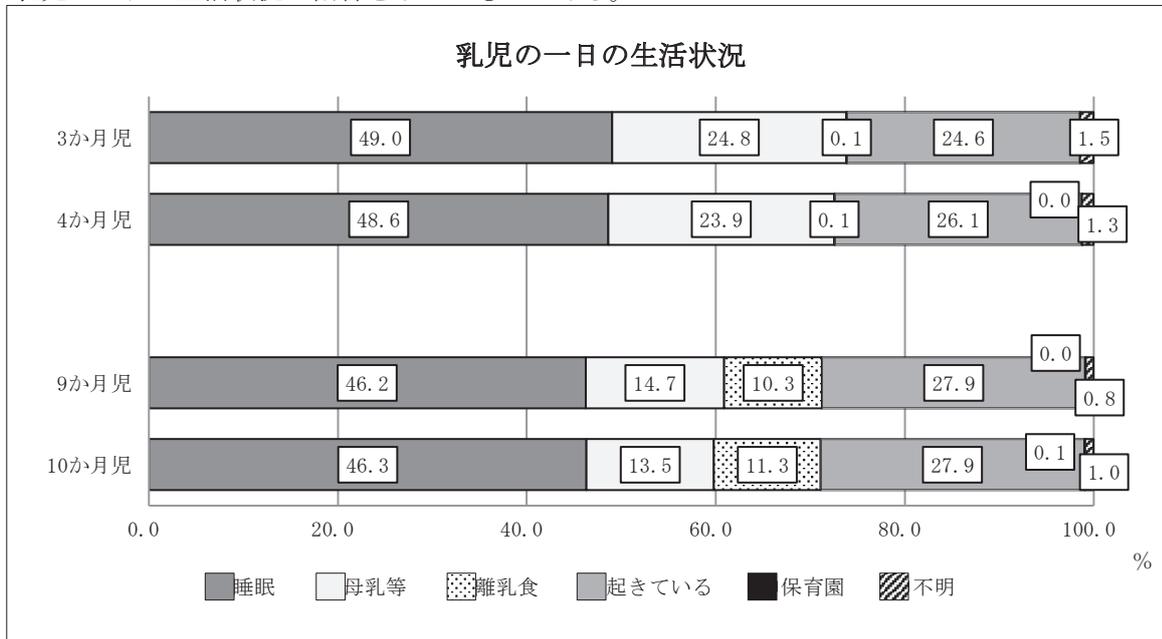
乳児の社会性発達状況について、受診時の月齢が7～11か月の児10,724人を対象に分類した。



6 乳児の生活リズム

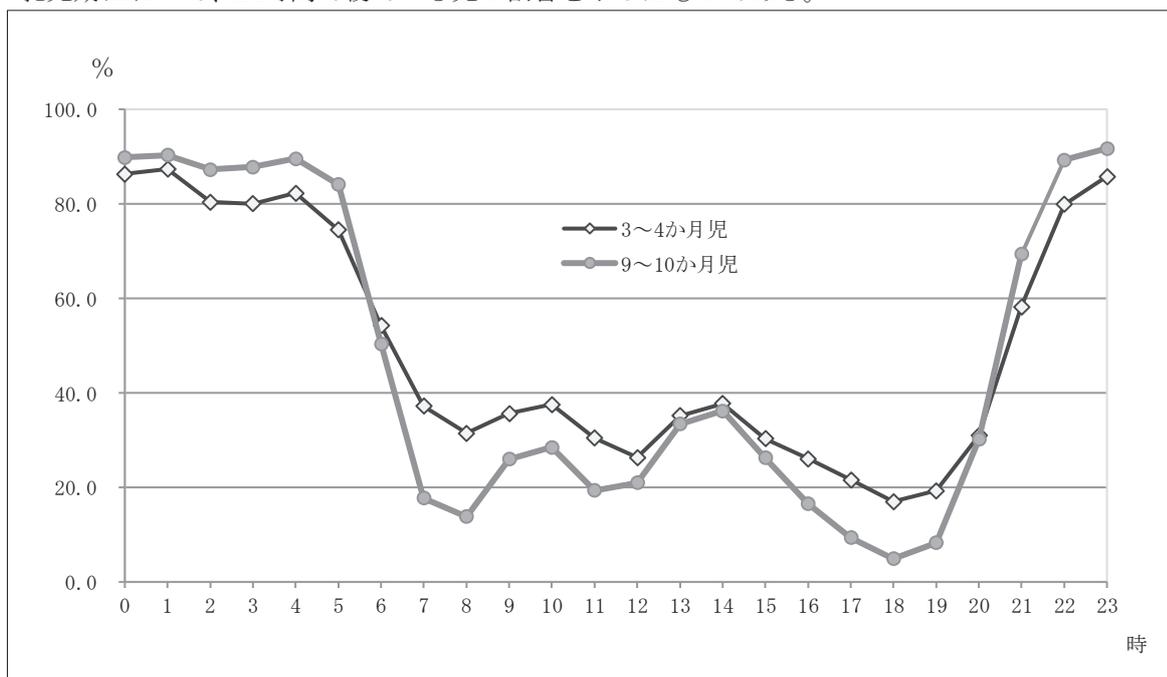
○乳児の一日の生活状況（3～4か月児・9～10か月児）

乳児の一日の生活状況の割合を示したものである。



○乳児の一日の睡眠（3～4か月児・9～10か月児）

乳児期において、24時間で寝ている児の割合を示したものである。



7 診察・検査結果

乳児一般健康診査の受診者数は21,205人で、うち医師の総合判定の結果は、問題なし児が15,591人(73.5%)、要相談等何らかの判定のある児が5,614人(26.5%)となっている。

診察及び検査については、診察の有所見は4,604件、貧血検査の異常は1,366件となっている。

総合判定結果及び診察所見について分類したものを以下に示す。

なお、貧血検査は、乳児後期を対象に集計した。

総合判定(実人員)

単位：人

	判定	判定結果異常等(実人員)							計	
		問題なし	要相談	要経観	要精密検査	要治療	現在治療中	現在観察中		
受診者数	21,205	15,591	1,760	520	1,948	149	471	766	5,614	
%	100.0	73.5	8.3	2.5	9.2	0.7	2.2	3.6	26.5	
前期	集団	8,012	6,296	291	111	805	32	180	297	1,716
	個別	2,469	1,940	42	64	202	98	71	52	529
	計	10,481	8,236	333	175	1,007	130	251	349	2,245
	%	100.0	78.6	3.2	1.7	9.6	1.2	2.4	3.3	-
後期	集団	10,696	7,332	1,426	343	940	19	219	417	3,364
	個別	28	23	1	2	1	-	1	-	5
	計	10,724	7,355	1,427	345	941	19	220	417	3,369
	%	100.0	68.6	13.3	3.2	8.8	0.2	2.1	3.9	-

診察所見及び検査の内訳

計	(1) 診察有所見	(2) 貧血検査の異常(後期)
5,970	4,604	1,366

(1) 有所見(内訳)	計	発育	皮膚	頭頸部	顔面・口腔	眼	耳鼻咽喉	胸部	腹部	そけい外陰部	
											4,604
前期	集団	1,971	91	780	66	43	44	27	84	60	73
	個別	716	49	329	25	18	7	17	22	19	28
	計	2,687	140	1,109	91	61	51	44	106	79	101
	%	100.0	5.2	41.3	3.4	2.3	1.9	1.6	3.9	2.9	3.8
後期	集団	1,913	288	703	42	48	29	11	80	57	158
	個別	4	1	1	-	-	-	-	1	-	-
	計	1,917	289	704	42	48	29	11	81	57	158
	%	100.0	15.1	36.7	2.2	2.5	1.5	0.6	4.2	3.0	8.2
	背部	四肢	発達・神経	その他の異常							
	56	1,110	116	121							
前期	集団	28	616	36	23						
	個別	5	181	11	5						
	計	33	797	47	28						
	%	1.2	29.7	1.7	1.0						
後期	集団	22	313	69	93						
	個別	1	-	-	-						
	計	23	313	69	93						
	%	1.2	16.3	3.6	4.9						
(2) 貧血検査の異常(後期)	計	集団	個別								
	1,366	1,366	-								

※貧血は、ヘモグロビン値11.0g/dl未満を集計

(参照) 統計資料 No. 3~4

7-1 診察有所見の内訳

有所見の内訳

診察所見は、複数記載がある場合、同部位内はシステム上1件のカウントで集計した。受診者21,205人の部位ごとの所見は4,604件（21.7%）あり、部位内で複数の所見がある場合はすべてを集計した延べ件数で示した。その内訳は以下のとおりである。さらに項目ごとの詳細についても示している。

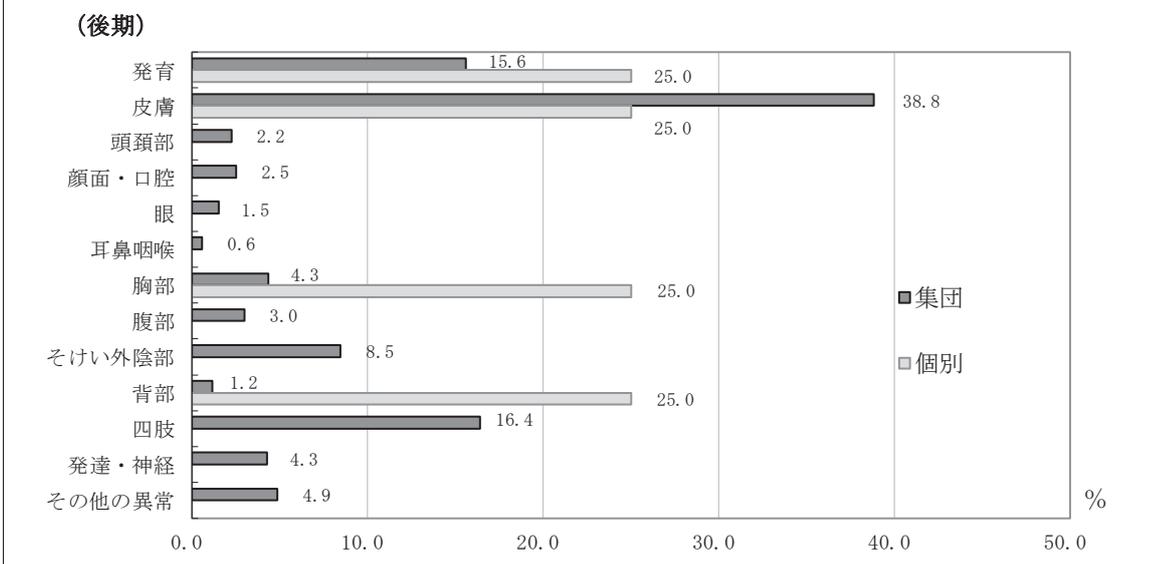
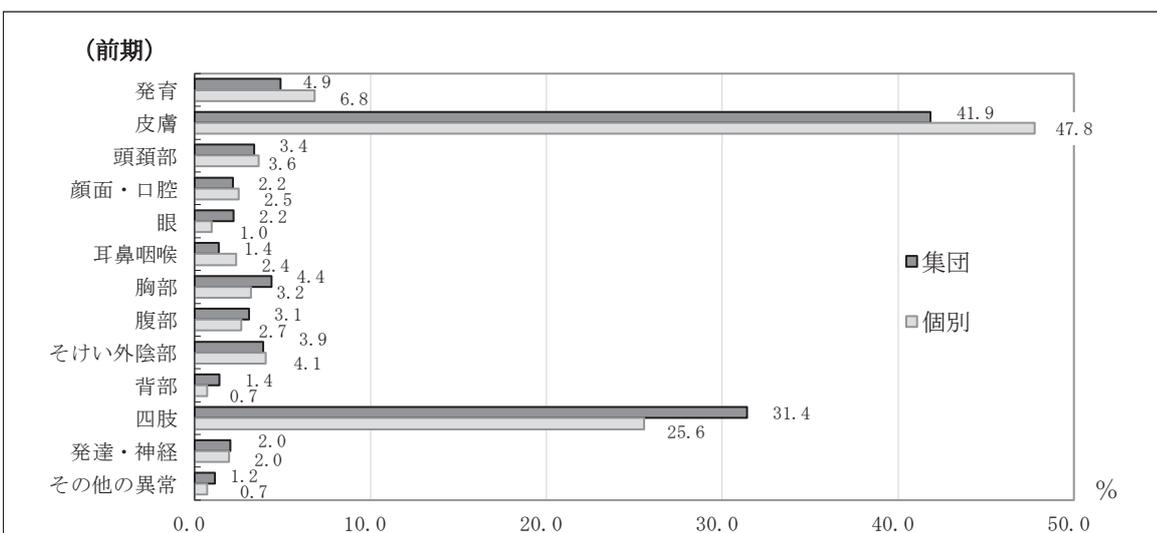
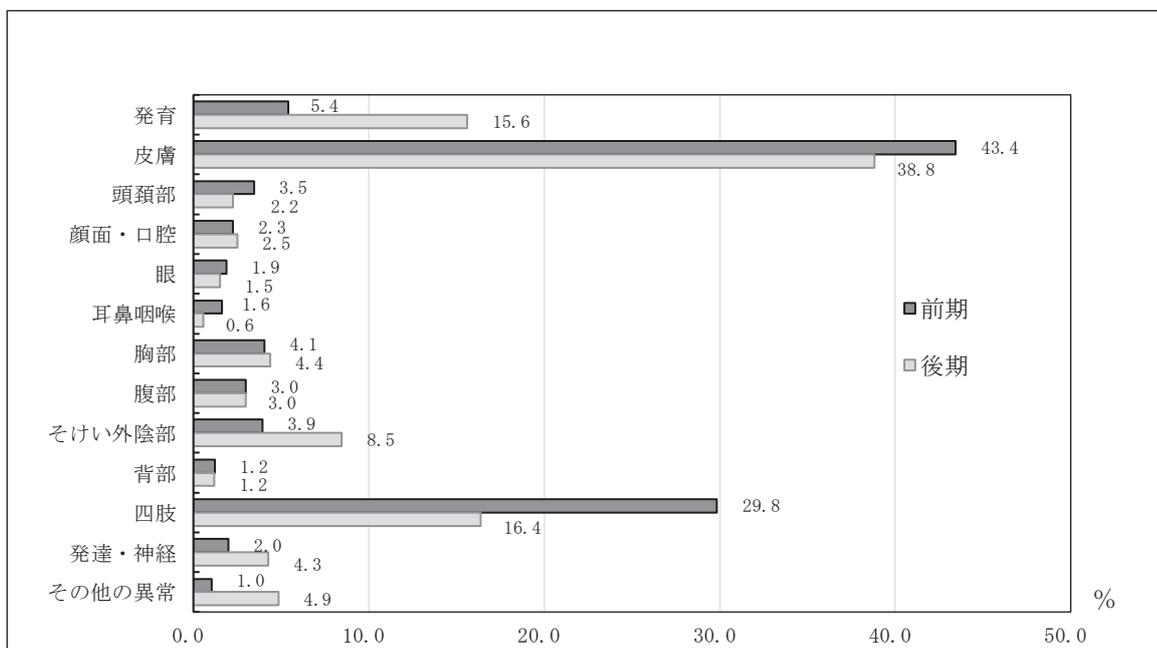
			件数	発育	皮膚	頭頸部	顔面・口腔	眼	耳鼻咽喉	胸部
(部位別) 件数	前期	集団	1,971	91	780	66	43	44	27	84
		個別	716	49	329	25	18	7	17	22
		小計	2,687	140	1,109	91	61	51	44	106
		%	100.0	5.2	41.3	3.4	2.3	1.9	1.6	3.9
	後期	集団	1,913	288	703	42	48	29	11	80
		個別	4	1	1	-	-	-	-	1
		小計	1,917	289	704	42	48	29	11	81
		%	100.0	15.1	36.7	2.2	2.5	1.5	0.6	4.2
延べ件数	前期	集団	2,036	96	825	67	43	44	27	86
		個別	737	49	342	26	18	7	17	23
		小計	2,773	145	1,167	93	61	51	44	109
		%	-	5.4	43.4	3.5	2.3	1.9	1.6	4.1
	後期	集団	1,985	298	743	43	48	29	11	83
		個別	4	1	1	-	-	-	-	1
		小計	1,989	299	744	43	48	29	11	84
		%	-	15.6	38.8	2.2	2.5	1.5	0.6	4.4

			腹部	そけい外陰部	背部	四肢	発達・神経	その他の異常
(部位別) 件数	前期	集団	60	73	28	616	36	23
		個別	19	28	5	181	11	5
		小計	79	101	33	797	47	28
		%	2.9	3.8	1.2	29.7	1.7	1.0
	後期	集団	57	158	22	313	69	93
		個別	-	-	1	-	-	-
		小計	57	158	23	313	69	93
		%	3.0	8.2	1.2	16.3	3.6	4.9
延べ件数	前期	集団	61	77	28	619	40	23
		個別	19	29	5	183	14	5
		小計	80	106	33	802	54	28
		%	3.0	3.9	1.2	29.8	2.0	1.0
	後期	集団	57	162	22	314	82	93
		個別	-	-	1	-	-	-
		小計	57	162	23	314	82	93
		%	3.0	8.5	1.2	16.4	4.3	4.9

注) 所見項目の割合は(%)は、部位別件数を分母に算出。

(参照) 統計資料 No. 3~4

有所見の内訳（乳児）

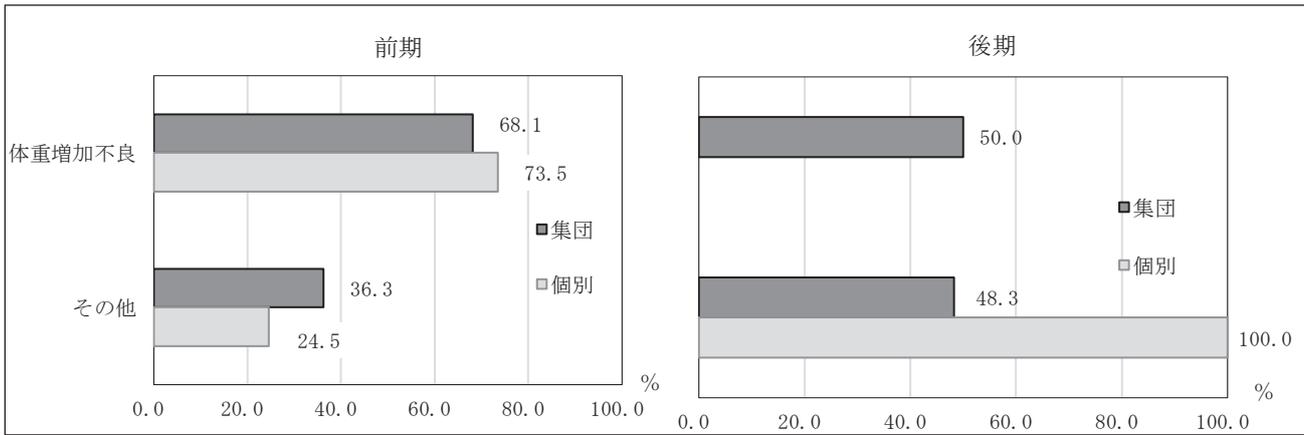


①<発育>

単位：件

	(部位別) 件数	体重増加不良		その他		記入なし		延べ 件数	
		件数	%	件数	%	件数	%		
前期	集団	91	62	68.1	33	36.3	1	1.1	96
	個別	49	36	73.5	12	24.5	1	2.0	49
	小計	140	98	70.0	45	32.1	2	1.4	145
後期	集団	288	144	50.0	139	48.3	15	5.2	298
	個別	1	-	-	1	100.0	-	-	1
	小計	289	144	49.8	140	48.4	15	5	299
合計	429	242	56.4	185	43.1	17	4.0	444	

注) 所見項目の割合(%)は、部位別件数を分母に算出。

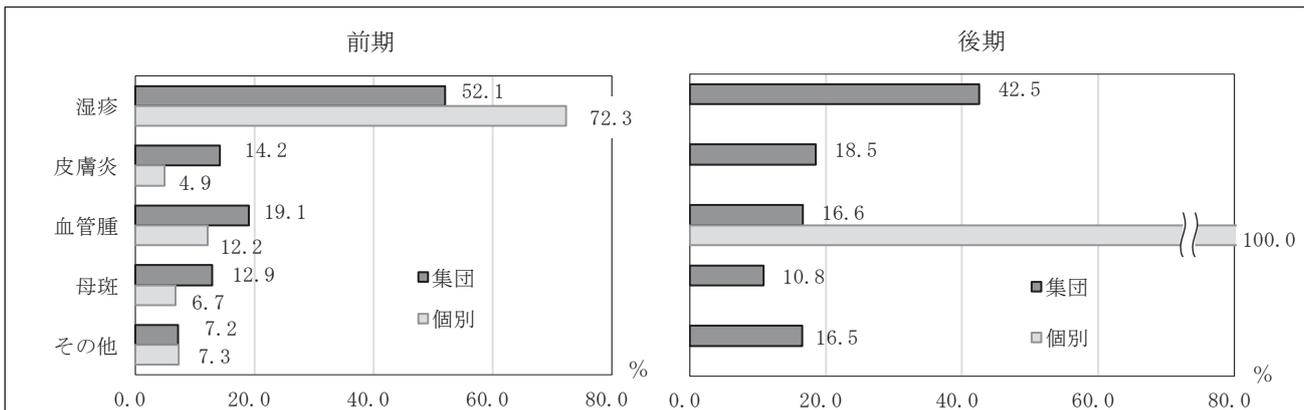


②<皮膚>

単位：件

	(部位別) 件数	湿疹		皮膚炎		血管腫		母斑		その他		記入なし		延べ 件数	
		件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%		
前期	集団	780	406	52.1	111	14.2	149	19.1	101	12.9	56	7.2	2	0.3	825
	個別	329	238	72.3	16	4.9	40	12.2	22	6.7	24	7.3	2	0.6	342
	小計	1,109	644	58.1	127	11.5	189	17.0	123	11.1	80	7.2	4	0.4	1,167
後期	集団	703	299	42.5	130	18.5	117	16.6	76	10.8	116	16.5	5	0.7	743
	個別	1	-	-	-	-	1	100.0	-	-	-	-	-	-	1
	小計	704	299	42.5	130	18.5	118	16.8	76	10.8	116	16.5	5	0.7	744
合計	1,813	943	52.0	257	14.2	307	16.9	199	11.0	196	10.8	9	0.5	1,911	

注) 所見項目の割合(%)は、部位別件数を分母に算出。

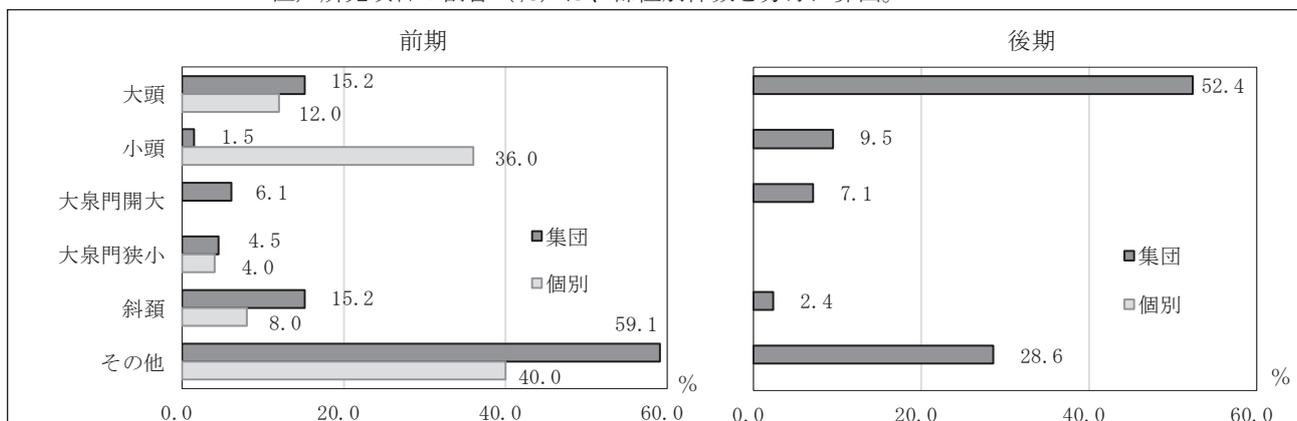


③<頭頸部>

単位：件

(部位別) 件数			大頭		小頭		大泉門開大		大泉門狭小		斜頸		その他		記入なし		延べ 件数
			%		%		%		%		%		%		%		
前期	集団	66	10	15.2	1	1.5	4	6.1	3	4.5	10	15.2	39	59.1	-	-	67
	個別	25	3	12.0	9	36.0	-	-	1	4.0	2	8.0	10	40.0	1	4.0	26
	小計	91	13	14.3	10	11.0	4	4	4	4.4	12	13.2	49	53.8	1	1.1	93
後期	集団	42	22	52.4	4	9.5	3	7.1	-	-	1	2.4	12	28.6	1	2.4	43
	個別	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小計	42	22	52.4	4	9.5	3	7	-	-	1	2.4	12	29	1	2.4	43
合計	133	35	26.3	14	10.5	7	5.3	4	3.0	13	9.8	61	45.9	2	1.5	136	

注) 所見項目の割合(%)は、部位別件数を分母に算出。

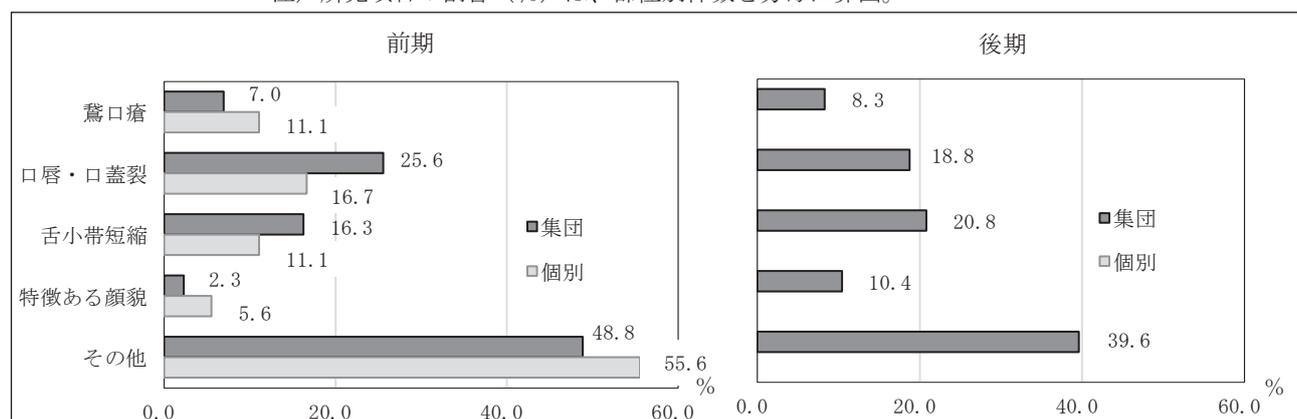


④<顔面・口腔>

単位：件

(部位別) 件数			鵞口瘡		口唇・口蓋裂		舌小帯短縮		特徴ある顔貌		その他		記入なし		延べ 件数
			%		%		%		%		%		%		
前期	集団	43	3	7.0	11	25.6	7	16.3	1	2.3	21	48.8	-	-	43
	個別	18	2	11.1	3	16.7	2	11.1	1	5.6	10	55.6	-	-	18
	小計	61	5	8.2	14	23.0	9	14.8	2	3.3	31	50.8	-	-	61
後期	集団	48	4	8.3	9	18.8	10	20.8	5	10.4	19	39.6	1	2.1	48
	個別	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小計	48	4	8.3	9	18.8	10	20.8	5	10.4	19	39.6	1	2.1	48
合計	109	9	8.3	23	21.1	19	17.4	7	6.4	50	45.9	1	0.9	109	

注) 所見項目の割合(%)は、部位別件数を分母に算出。

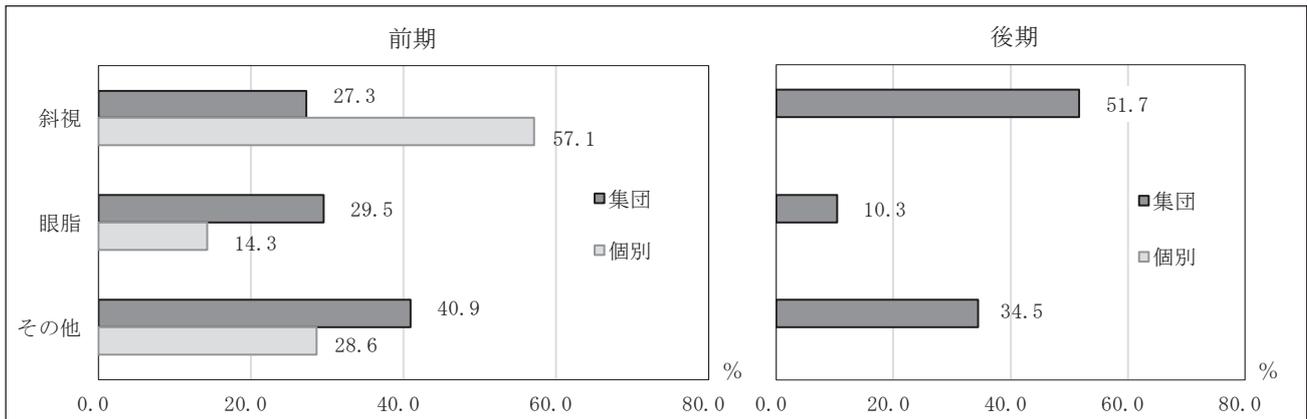


⑤<眼>

単位：件

(部位別) 件数		斜視		眼脂		その他		記入なし		延べ 件数	
		%		%		%		%			
前期	集団	44	12	27.3	13	29.5	18	40.9	1	2.3	44
	個別	7	4	57.1	1	14.3	2	28.6	-	-	7
	小計	51	16	31.4	14	27.5	20	39.2	1	2.0	51
後期	集団	29	15	51.7	3	10.3	10	34.5	1	3.4	29
	個別	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小計	29	15	51.7	3	10.3	10	34.5	1	3.4	29
合計		80	31	38.8	17	21.3	30	37.5	2	2.5	80

注) 所見項目の割合(%)は、部位別件数を分母に算出。

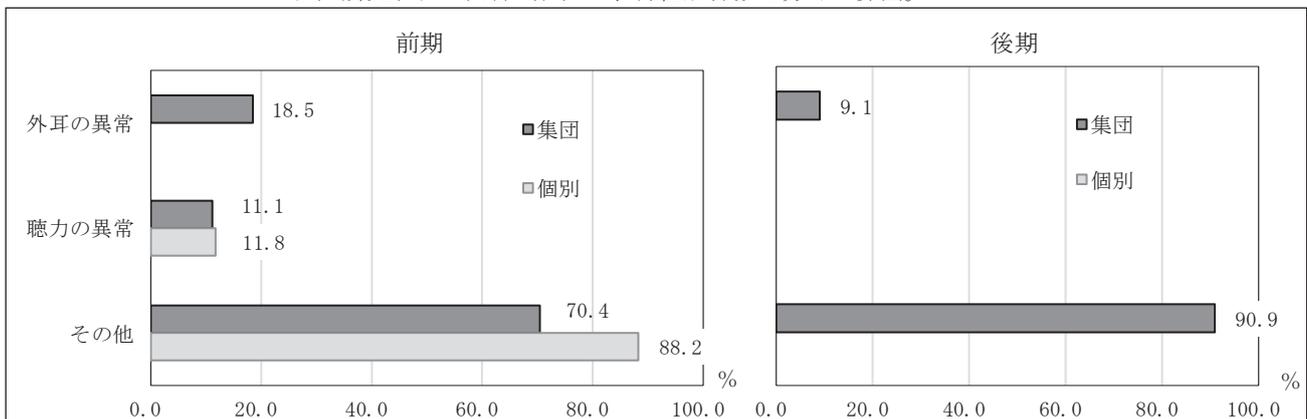


⑥<耳鼻咽喉>

単位：件

(部位別) 件数		外耳の異常		聴力の異常		その他		記入なし		延べ 件数	
		%		%		%		%			
前期	集団	27	5	18.5	3	11.1	19	70.4	-	-	27
	個別	17	-	-	2	11.8	15	88.2	-	-	17
	小計	44	5	11.4	5	11.4	34	77.3	-	-	44
後期	集団	11	1	9.1	-	-	10	90.9	-	-	11
	個別	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小計	11	1	9.1	-	-	10	90.9	-	-	11
合計		55	6	10.9	5	9.1	44	80.0	-	-	55

注) 所見項目の割合(%)は、部位別件数を分母に算出。

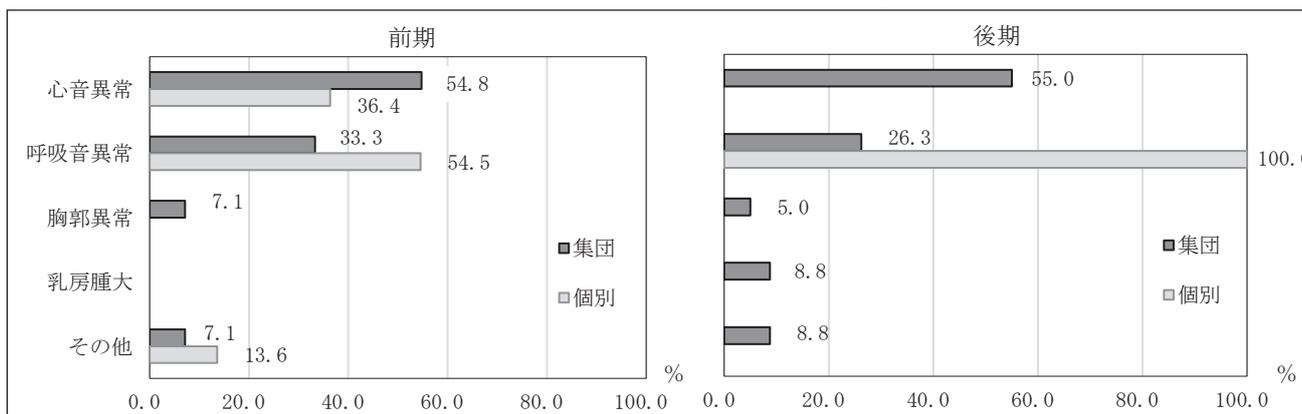


⑦<胸部>

単位：件

(部位別) 件数		心音異常 %		呼吸音異常 %		胸郭異常 %		乳房腫大 %		その他 %		記入なし %		延べ 件数	
前期	集団	84	46	54.8	28	33.3	6	7.1	-	-	6	7.1	-		-
	個別	22	8	36.4	12	54.5	-	-	-	-	3	13.6	-	-	23
	小計	106	54	50.9	40	37.7	6	5.7	-	-	9	8.5	-	-	109
後期	集団	80	44	55.0	21	26.3	4	5.0	7	8.8	7	8.8	-	-	83
	個別	1	-	-	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	小計	81	44	54.3	22	27.2	4	4.9	7	8.6	7	8.6	-	-	84
合計		187	98	52.4	62	33.2	10	5.3	7	3.7	16	8.6	-	-	193

注) 所見項目の割合(%)は、部位別件数を分母に算出。

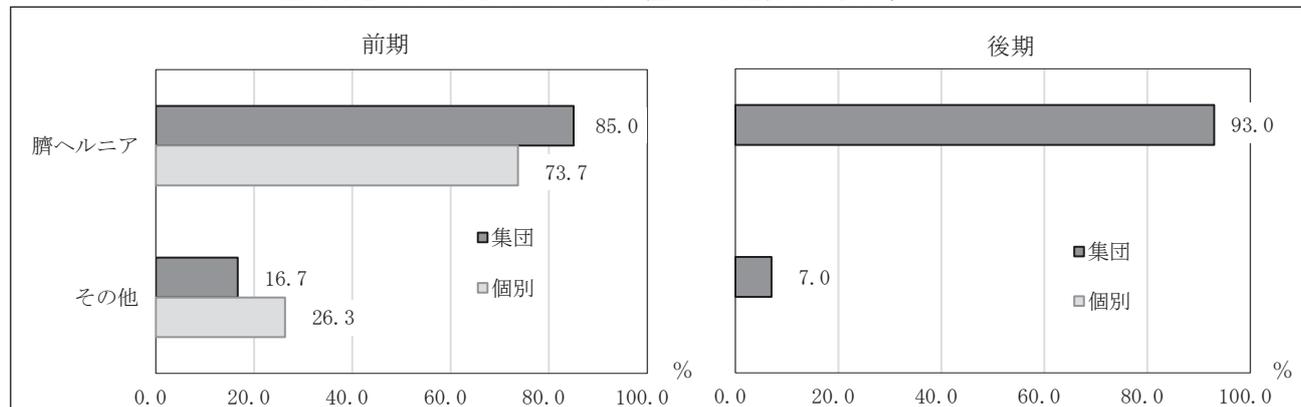


⑧<腹部>

単位：件

(部位別) 件数		臍ヘルニア %		その他 %		記入なし %		延べ 件数	
前期	集団	60	51	85.0	10	16.7	-		-
	個別	19	14	73.7	5	26.3	-	-	19
	小計	79	65	82.3	15	19.0	-	-	80
後期	集団	57	53	93.0	4	7.0	-	-	57
	個別	-	-	-	-	-	-	-	-
	小計	57	53	93.0	4	7.0	-	-	57
合計		136	118	86.8	19	14.0	-	-	137

注) 所見項目の割合(%)は、部位別件数を分母に算出。

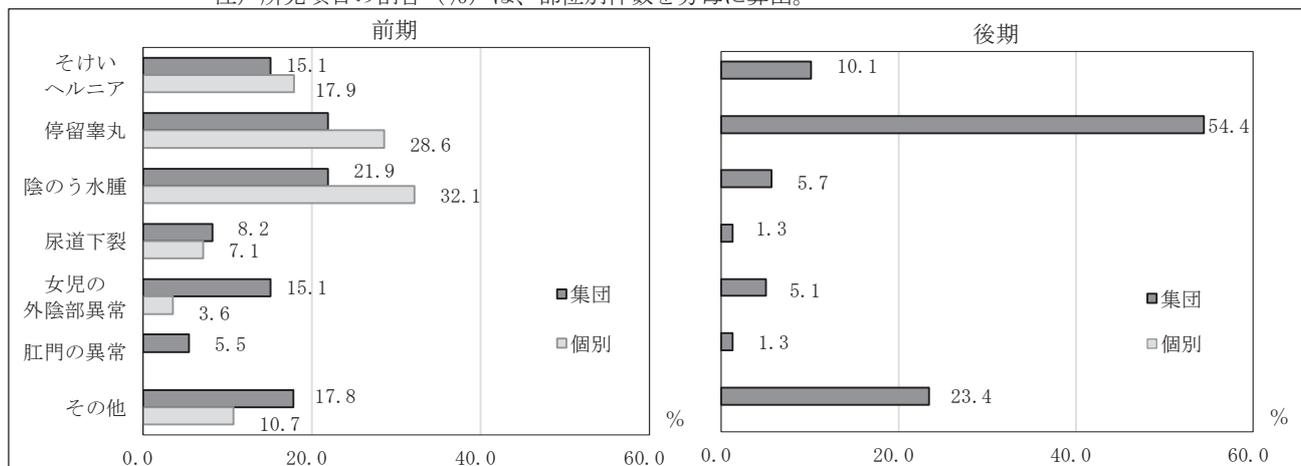


⑨<そけい外陰部>

単位：件

(部位別) 件数	そけいヘルニア %		停留嚢丸 %		陰のう水腫 %		尿道下裂 %		女児の外陰部異常 %		肛門の異常 %		その他 %		記入なし %		延べ 件数		
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%					
前期	集団	73	11	15.1	16	21.9	16	21.9	6	8.2	11	15.1	4	5.5	13	17.8	-	-	77
	個別	28	5	17.9	8	28.6	9	32.1	2	7.1	1	3.6	-	-	3	10.7	1	3.6	29
	小計	101	16	15.8	24	23.8	25	24.8	8	7.9	12	11.9	4	4.0	16	15.8	1	1.0	106
後期	集団	158	16	10.1	86	54.4	9	5.7	2	1.3	8	5.1	2	1.3	37	23.4	2	1.3	162
	個別	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小計	158	16	10.1	86	54.4	9	5.7	2	1.3	8	5.1	2	1.3	37	23.4	2	1.3	162
合計		259	32	12.4	110	42.5	34	13.1	10	3.9	20	7.7	6	2.3	53	20.5	3	1.2	268

注) 所見項目の割合 (%) は、部位別件数を分母に算出。

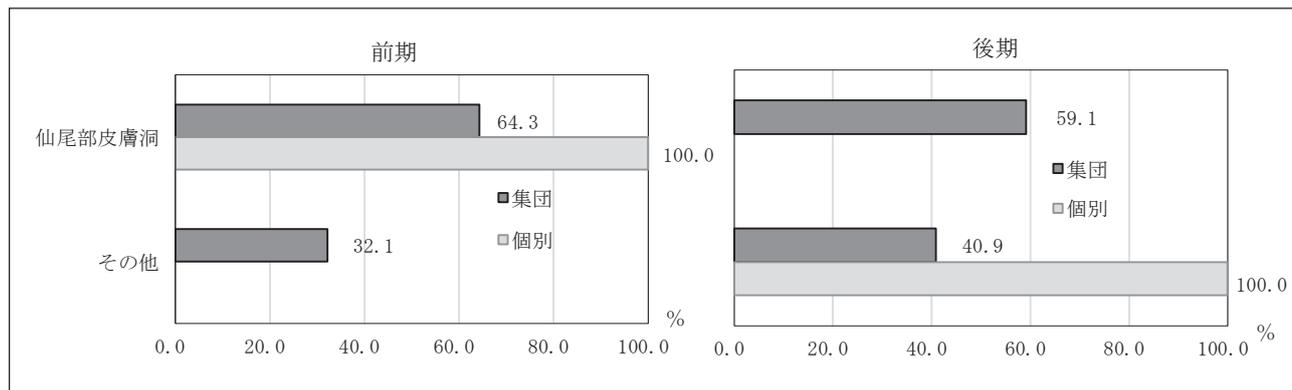


⑩<背部>

単位：件

(部位別) 件数	仙尾部皮膚洞 %		その他 %		記入なし %		延べ 件数		
	件数	%	件数	%	件数	%			
前期	集団	28	18	64.3	9	32.1	1	3.6	28
	個別	5	5	100.0	-	-	-	-	5
	小計	33	23	69.7	9	27.3	1	3.0	33
後期	集団	22	13	59.1	9	40.9	-	-	22
	個別	1	-	-	1	100.0	-	-	1
	小計	23	13	56.5	10	43.5	-	-	23
合計		56	36	64.3	19	33.9	1	1.8	56

注) 所見項目の割合 (%) は、部位別件数を分母に算出。

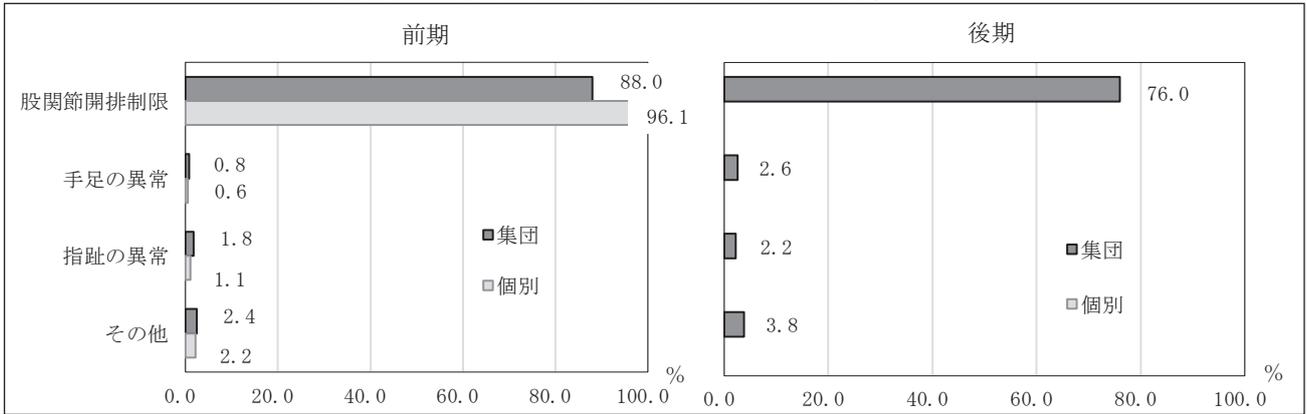


⑪<四肢>

単位：件

	(部位別) 件数	件数	股関節開排制限		手足の異常		指趾の異常		その他		記入なし		延べ 件数
			%	%	%	%	%	%	%	%			
前期	集団	616	542	88.0	5	0.8	11	1.8	15	2.4	46	7.5	619
	個別	181	174	96.1	1	0.6	2	1.1	4	2.2	2	1.1	183
	小計	797	716	89.8	6	0.8	13	1.6	19	2.4	48	6.0	802
後期	集団	313	238	76.0	8	2.6	7	2.2	12	3.8	49	15.7	314
	個別	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小計	313	238	76.0	8	2.6	7	2.2	12	3.8	49	15.7	314
合計	1,110	954	85.9	14	1.3	20	1.8	31	2.8	97	8.7	1,116	

注) 所見項目の割合(%)は、部位別件数を分母に算出。

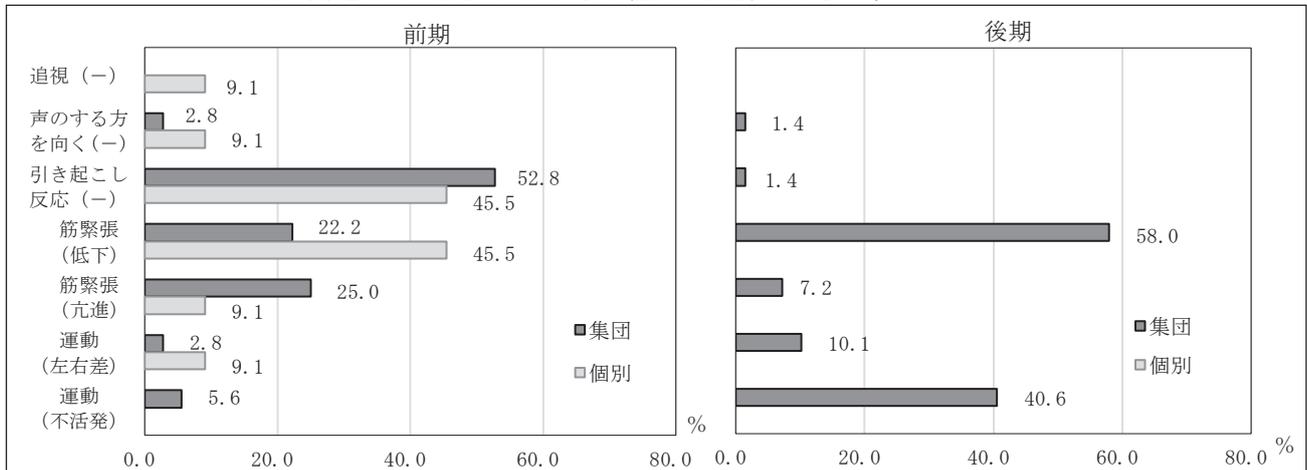


⑫<発達・神経>

単位：件

	(部位別) 件数	件数	追視 (-)		声のする方 を向く (-)		引き起こし 反応 (-)		筋緊張 (低下)		筋緊張 (亢進)		運動 (左右差)		運動 (不活発)		延べ 件数
			%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%				
前期	集団	36	-	-	1	2.8	19	52.8	8	22.2	9	25.0	1	2.8	2	5.6	40
	個別	11	1	9.1	1	9.1	5	45.5	5	45.5	1	9.1	1	9.1	-	-	14
	小計	47	1	2.1	2	4.3	24	51.1	13	27.7	10	21.3	2	4.3	2	4.3	54
後期	集団	69	-	-	1	1.4	1	1.4	40	58.0	5	7.2	7	10.1	28	40.6	82
	個別	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小計	69	-	-	1	1.4	1	1.4	40	58.0	5	7.2	7	10.1	28	40.6	82
合計	116	1	0.9	3	2.6	25	21.6	53	45.7	15	12.9	9	7.8	30	25.9	136	

注) 所見項目の割合(%)は、部位別件数を分母に算出。



7-2 検査結果の内訳

貧血検査

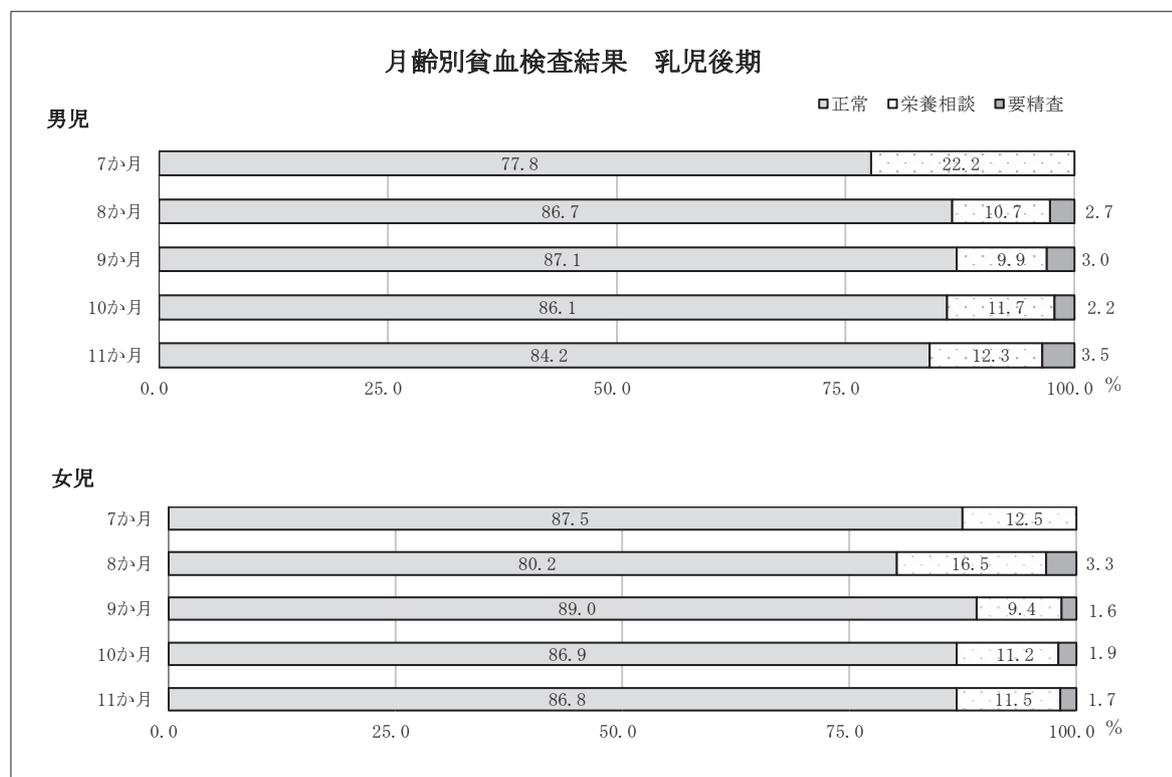
貧血検査は乳児後期を対象とし、検査を受けた児は10,512人（98.0%）（令和5年度98.2%）、未検査児は212人（2.0%）であった。

検査結果の内訳は、要精査が237人（2.3%）、栄養相談が必要な児は1,129人（10.7%）、正常は9,146人（87.0%）となっている。

単位：人

後期受診者数		検査実施 小計	要精査 9.9g/dl以下	栄養相談 10.0~10.9g/dl	正常 11.0g/dl以上	未検査	計
集団	男	5,311	145	584	4,582	94	5,405
	女	5,185	92	545	4,548	106	5,291
	小計	10,496	237	1,129	9,130	200	10,696
個別	男	8	-	-	8	7	15
	女	8	-	-	8	5	13
	小計	16	-	-	16	12	28
計	男	5,319	145	584	4,590	101	5,420
	女	5,193	92	545	4,556	111	5,304
	合計	10,512	237	1,129	9,146	212	10,724
	%	100.0	2.3	10.7	87.0	-	-

（参照）統計資料 No. 7



8 総合判定

受診者数21,205人について医師の総合判定の結果は、問題なしが15,591人（73.5%）、要相談等何らかの判定のある児は実人員で5,614人（26.5%）となっている。

判定結果の内容は複数になる場合もあり、すべての内容を集計した延べ件数は22,372件で、その内訳は問題なし15,591件、何らかの判定ありの延べ件数は6,781件となっている。

また次ページは、医師の総合判定で問題なし以外の判定があったものについて、その判定別の詳細を示したものである。判定結果の内容が複数ある場合は、すべてを集計した延べ件数で示した。

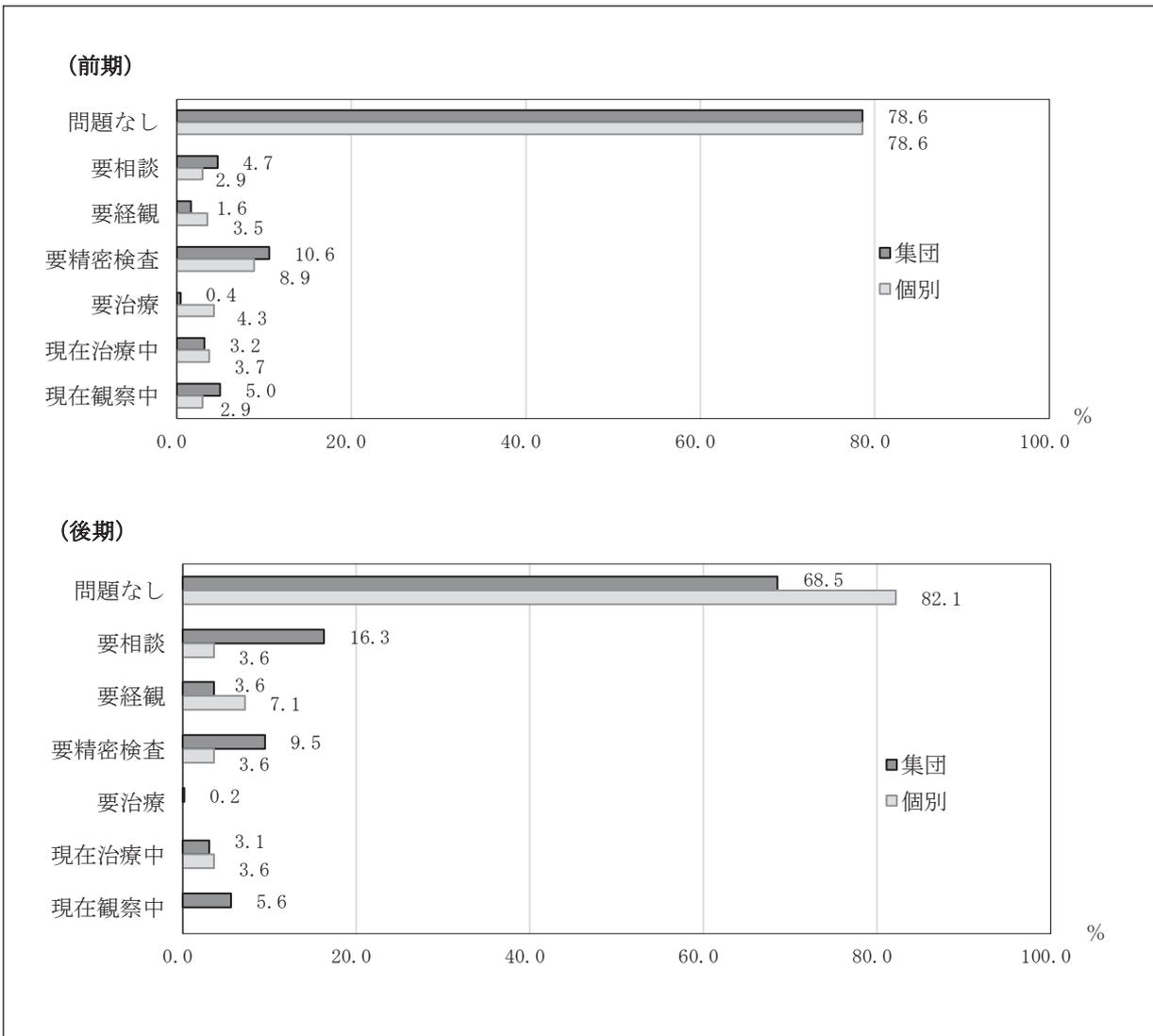
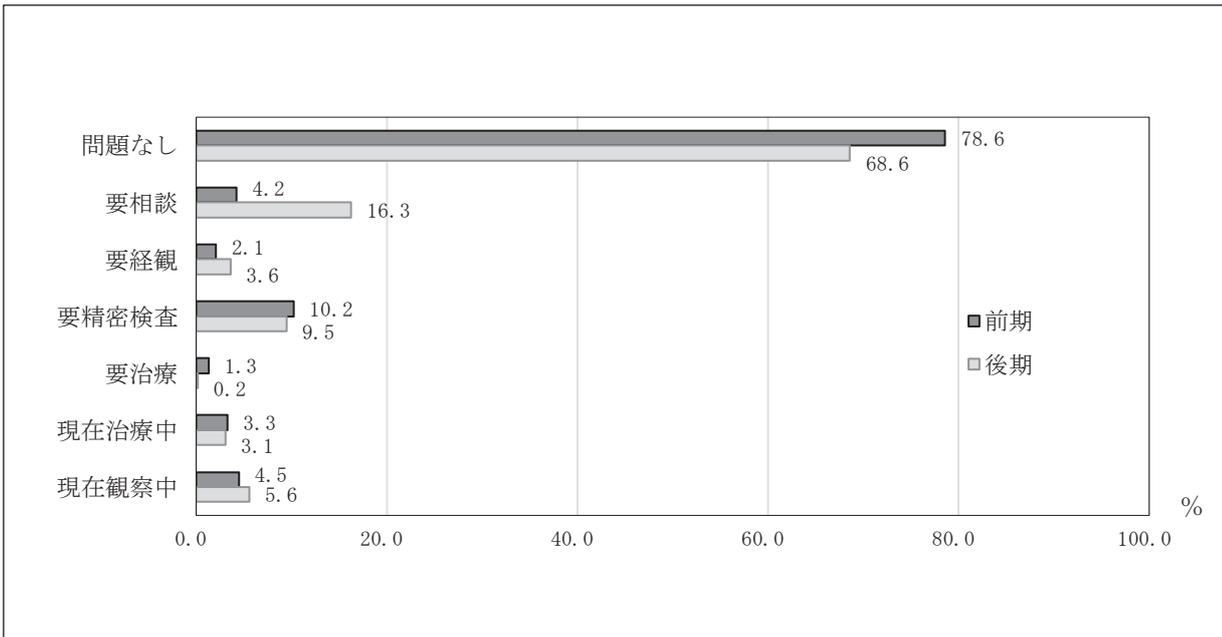
単位：人

		受診者数	問題なし	判定結果異常等（実人員）					小計	
				要相談	要経観	要精密検査	要治療	現在治療中		現在観察中
前期	集団	8,012	6,296	291	111	805	32	180	297	1,716
	個別	2,469	1,940	42	64	202	98	71	52	529
	小計	10,481	8,236	333	175	1,007	130	251	349	2,245
	%	100.0	78.6	3.2	1.7	9.6	1.2	2.4	3.3	-
後期	集団	10,696	7,332	1,426	343	940	19	219	417	3,364
	個別	28	23	1	2	1	-	1	-	5
	小計	10,724	7,355	1,427	345	941	19	220	417	3,369
	%	100.0	68.6	13.3	3.2	8.8	0.2	2.1	3.9	-
合計	21,205	15,591	1,760	520	1,948	149	471	766	5,614	
判定内容細分類（複数選択）										
前期	集団	8,339	6,296	373	131	851	34	255	399	2,043
	個別	2,587	1,940	72	87	219	105	92	72	647
	小計	10,926	8,236	445	218	1,070	139	347	471	2,690
	%	-	78.6	4.2	2.1	10.2	1.3	3.3	4.5	-
後期	集団	11,418	7,332	1,742	387	1,014	19	327	597	4,086
	個別	28	23	1	2	1	-	1	-	5
	小計	11,446	7,355	1,743	389	1,015	19	328	597	4,091
	%	-	68.6	16.3	3.6	9.5	0.2	3.1	5.6	-
合計	22,372	15,591	2,188	607	2,085	158	675	1,068	6,781	

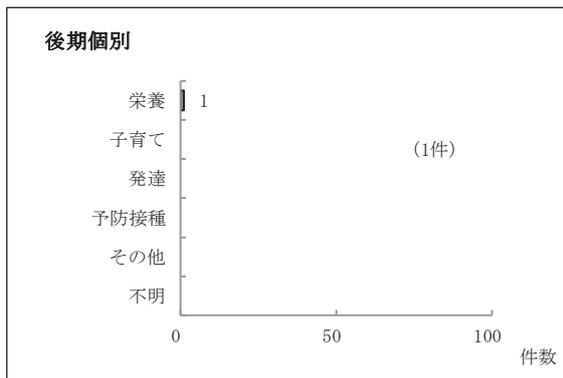
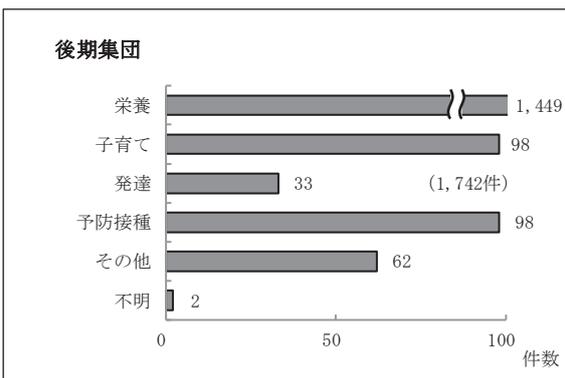
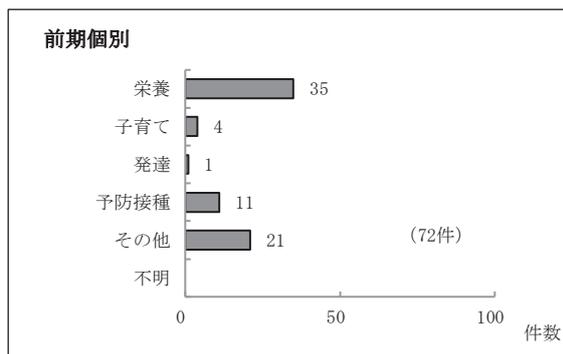
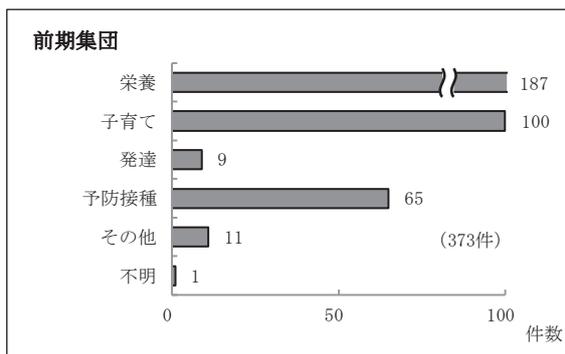
注）判定内容の割合（%）は、受診者数を分母に算出。

（参照）統計資料 No. 3～6 経年比較資料 No. 24

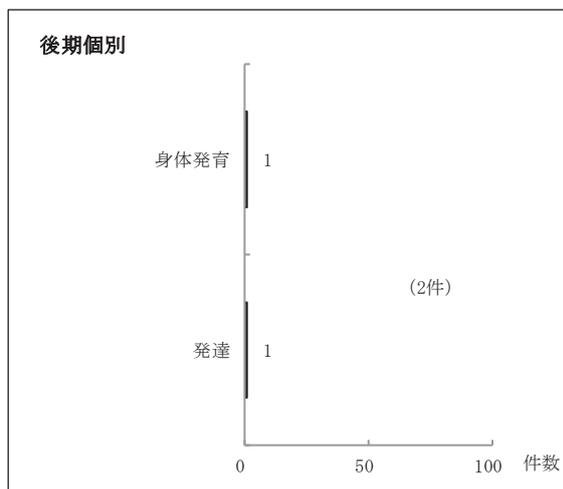
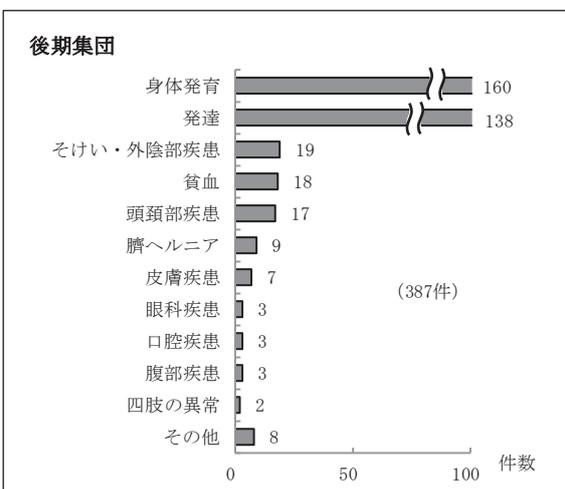
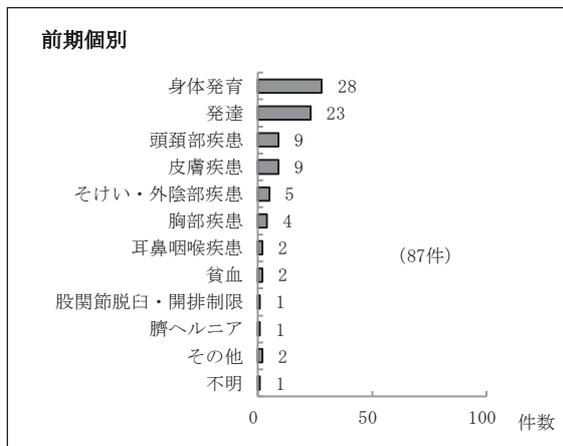
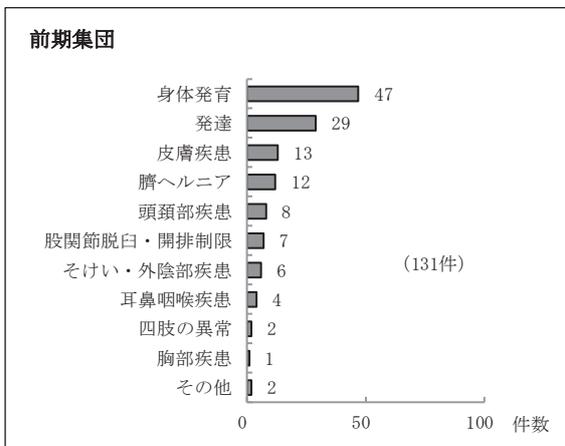
総合判定の内訳（乳児）



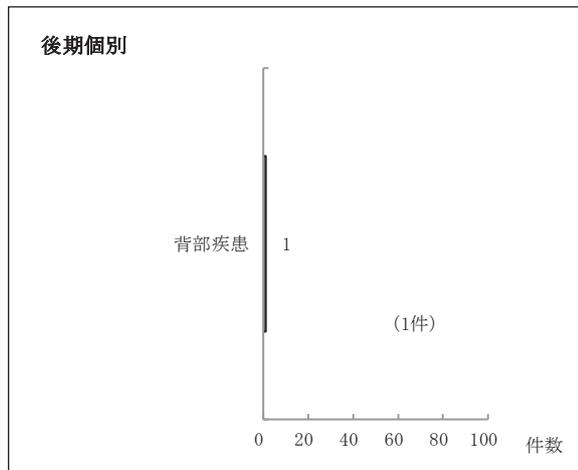
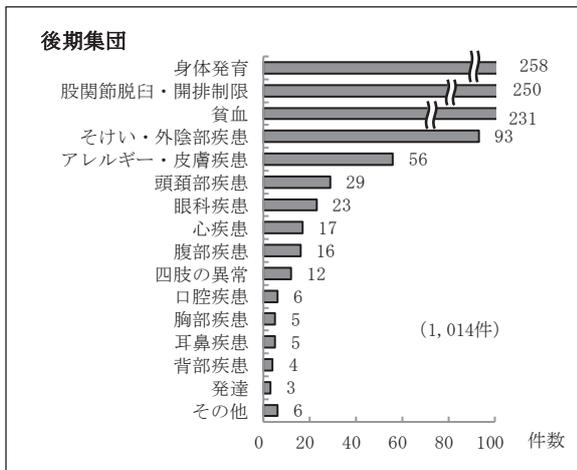
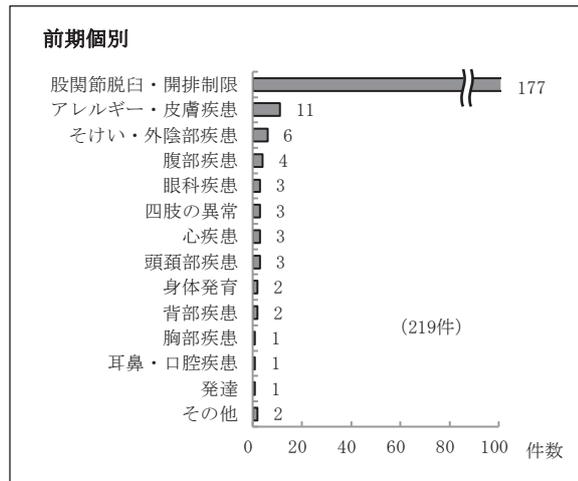
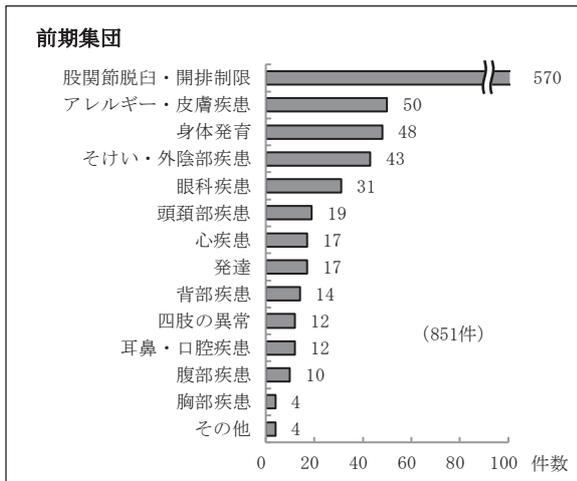
8-1 要相談について



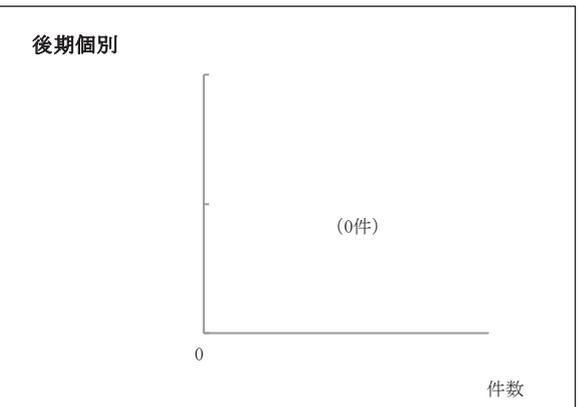
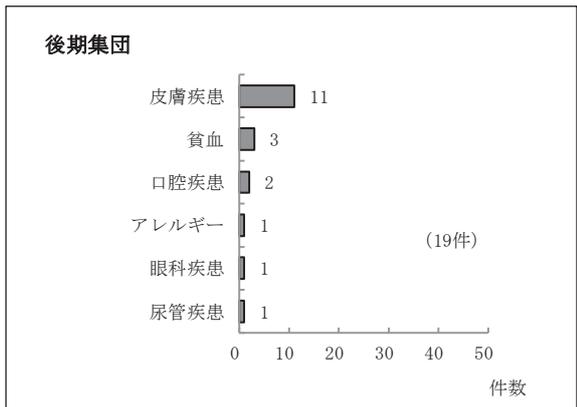
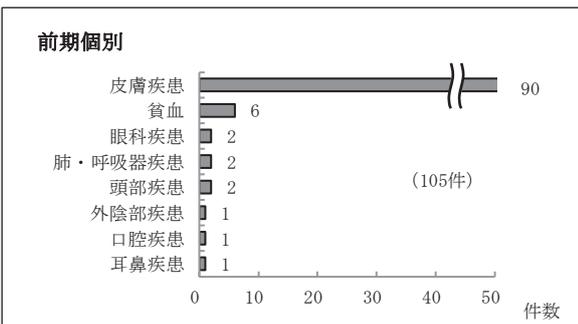
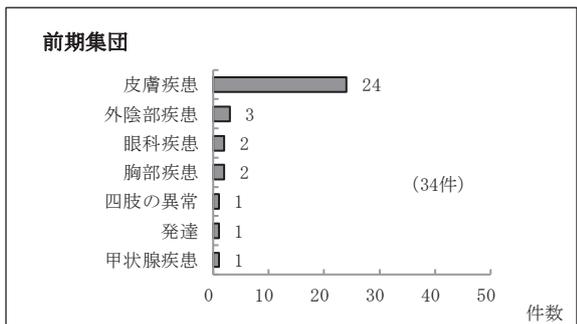
8-2 要経過観察について



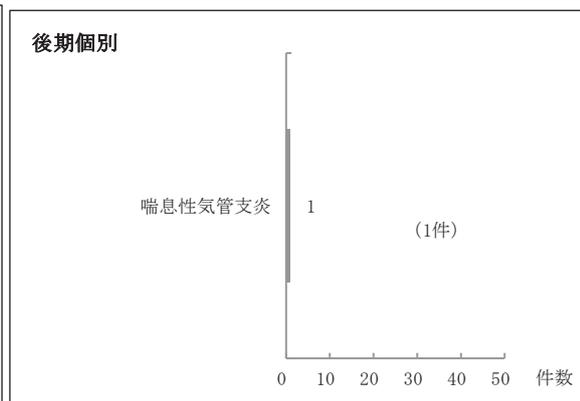
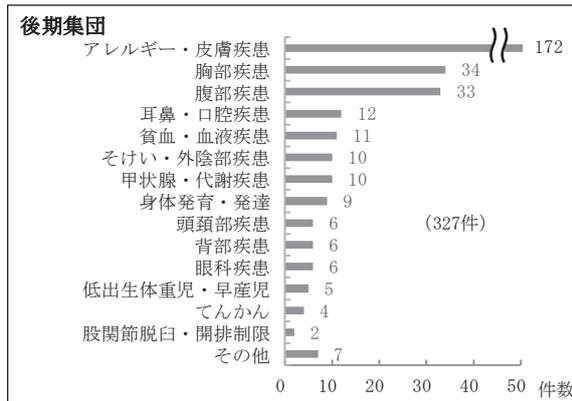
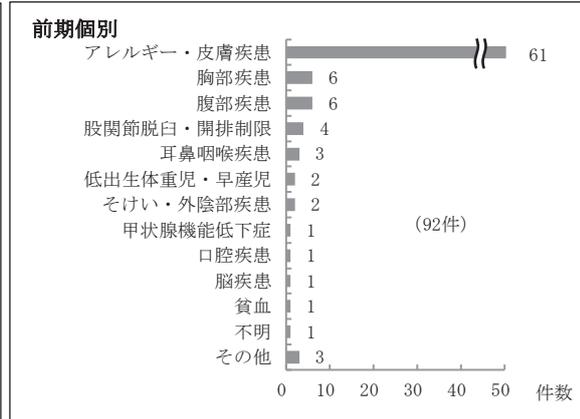
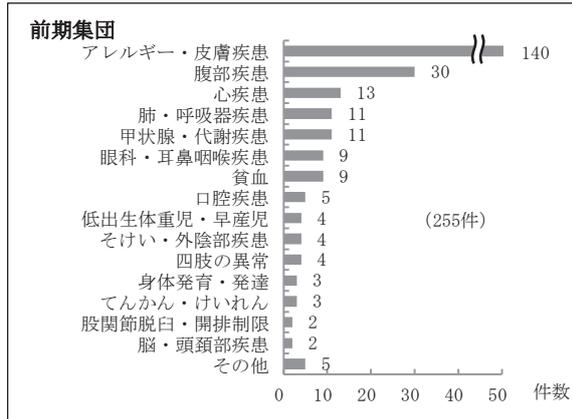
8-3 要精密検査について



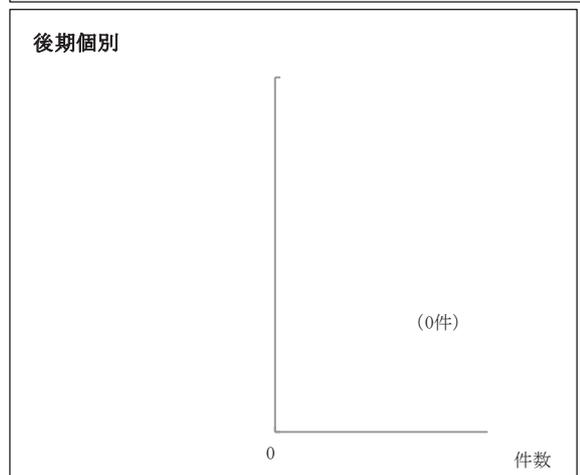
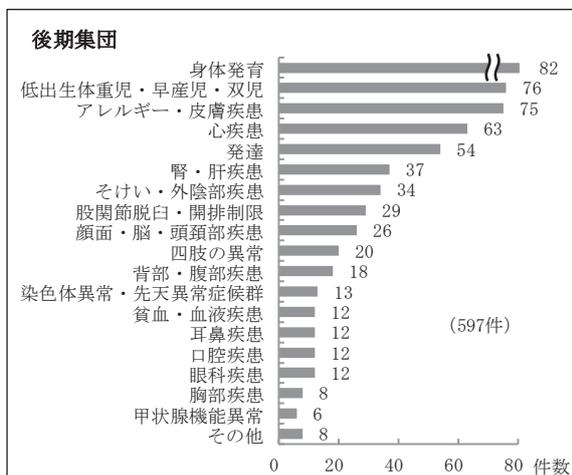
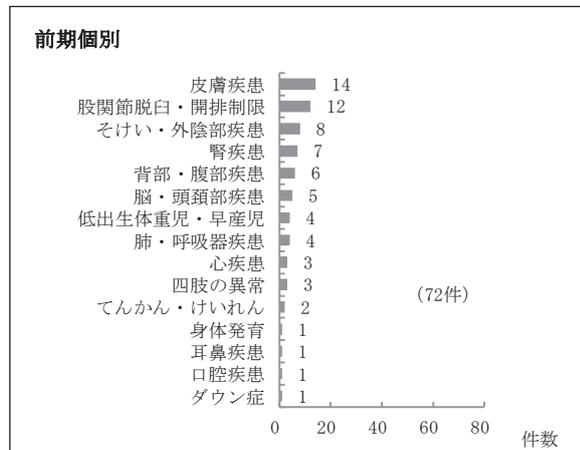
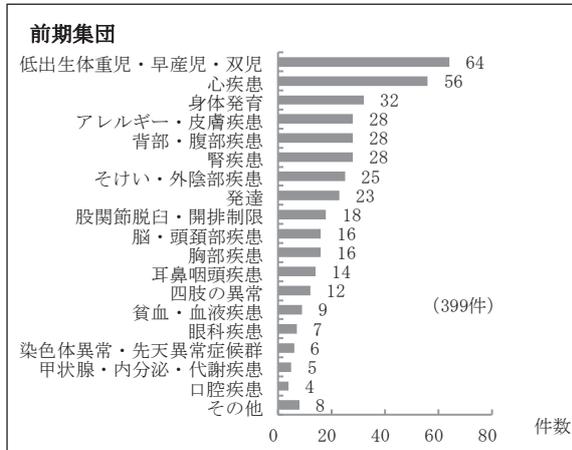
8-4 要治療について



8-5 現在治療中について



8-6 現在観察中について



9 問診・保健相談

9-1 保健師等による問診からの区分

問診からの区分は、問診担当保健師等から各専門職へ、該当児等に関し特に配慮して欲しい内容をメッセージとして届けるためのチェック欄である。以下は、その内容項目を示したものである。

実人員		配慮する項目の分類							
		延べ件数	栄養	家族状況	予防接種	子育て	発達	生活リズム	主訴
集団	7,165	8,229	1,443	17	127	448	305	71	5,818
%	100.0	-	20.1	0.2	1.8	6.3	4.3	1.0	81.2
個別	対応なし	-	-	-	-	-	-	-	-

(参照) 統計資料 No. 13

9-2 保健師等による保健相談と医師による総合判定

保健師等による保健相談の対応と医師による総合判定状況と照らしたものである。

保健師等による				医師の総合判定（実人員）						
保健相談		受診者数	%	問題なし	要相談	要経観	要精密検査	要治療	現在治療中	現在観察中
集団	要経観	2,958	15.8	697	279	313	1,470	24	46	129
	結果説明	14,824	79.2	12,187	1,374	128	216	26	333	560
	記入なし	926	4.9	744	64	13	59	1	20	25
	計	18,708	-	13,628	1,717	454	1,745	51	399	714
	%	100.0	-	72.8	9.2	2.4	9.3	0.3	2.1	3.8
個別	対応なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(参照) 統計資料 No. 14

9-3 保健師等による保健相談内訳

保健師等の保健相談で要経過観察とした内容である。

実人員		要経過観察内訳									
		延べ件数	栄養	子育て	発達	発育	生活習慣	検査	疾病	その他	不明
集団	2,958	3,251	230	338	299	379	24	1,103	118	143	617
%	100.0	-	7.8	11.4	10.1	12.8	0.8	37.3	4.0	4.8	20.9
個別	対応なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(参照) 統計資料 No. 15

10 栄養相談

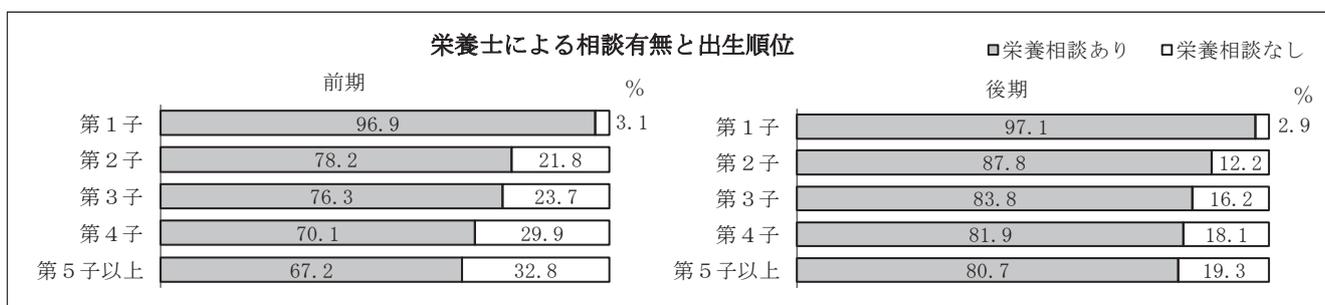
10-1 栄養士による相談有無と出生順位

栄養士の相談対応有無と児の出生順位について集計したものである。

受診月齢	受診者数	第1子		第2子		第3子		第4子		第5子以上		不明		
		相談あり	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし	
集団	前期	8,012	2,973	96	1,990	554	1,149	357	377	161	168	82	99	6
	%	-	96.9	3.1	78.2	21.8	76.3	23.7	70.1	29.9	67.2	32.8	94.3	5.7
	後期	10,696	4,043	120	2,976	414	1,682	326	542	120	260	62	133	18
	%	-	97.1	2.9	87.8	12.2	83.8	16.2	81.9	18.1	80.7	19.3	88.1	11.9
	計	18,708	7,016	216	4,966	968	2,831	683	919	281	428	144	232	24
個別	対応なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

注) 栄養相談の有無は、受診票の栄養士名の記載有無で判断した。

(参照) 統計資料 No. 16



10-2 栄養士による相談有無と貧血の指導区分

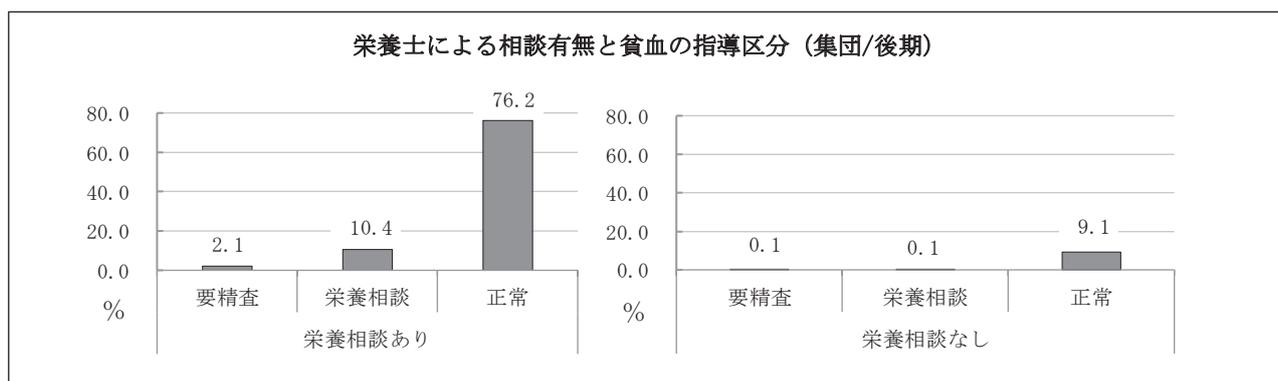
栄養士の相談対応有無と児の貧血指導区分について集計した。

後期 受診者数	栄養相談あり			栄養相談なし			貧血検査 未実施	
	要精査 9.9以下	栄養相談 10.0~ 10.9	正常 11.0 以上	要精査 9.9以下	栄養相談 10.0~ 10.9	正常 11.0 以上		
集団	10,696	228	1,114	8,152	9	15	978	200
%	100.0	2.1	10.4	76.2	0.1	0.1	9.1	1.9
個別	28	-	-	-	-	-	16	12

注) 栄養相談の有無は、受診票の栄養士名の記載有無で判断した。

(参照) 統計資料 No. 17

注) 貧血検査は乳児後期のみで集計。

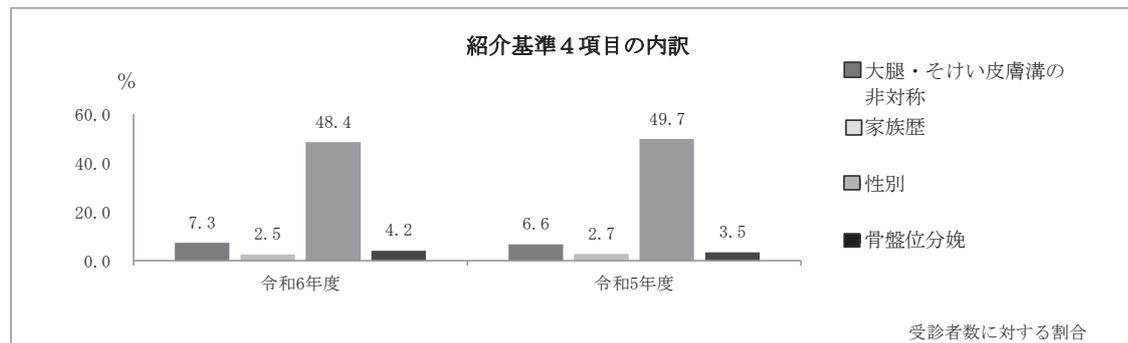
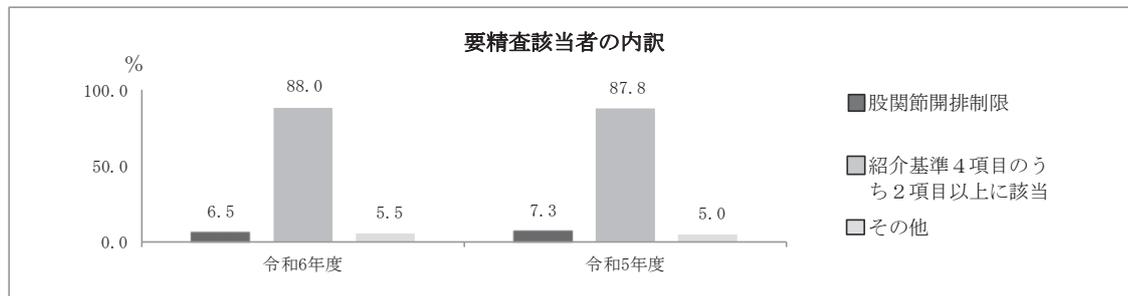


ワンポイント



○乳児前期（6か月児まで）の股関節開排制限の紹介基準で分類した要精査該当者内訳

		受診者数	要精査 該当者数	股関節開排制限				紹介基準 4項目の うち2項目 以上に該当	その他
				開排制限	開排制限 及び 2項目以上 に該当	開排制限 及び 1項目に 該当			
令和6年度	総計	10,481	943	61	10	21	30	830	52
	%		100.0	6.5	-	-	-	88.0	5.5
	集団	8,012	723	45	7	15	23	635	43
	個別	2,469	220	16	3	6	7	195	9
令和5年度	総計	11,256	965	70	22	24	24	847	48
	%		100.0	7.3	-	-	-	87.8	5.0
	集団	8,505	696	34	11	11	12	626	36
	個別	2,751	269	36	11	13	12	221	12



○乳児前期（6か月児まで）の股関節開排制限の紹介基準による要精査該当者に対する医師の総合判定

		要精査 該当者数	要精査	要経観	要治療	治療中	観察中	問題なし
令和6年度	総計	943	747	8	-	5	30	153
	%	100.0	79.2	0.8	-	0.5	3.2	16.2
	集団	723	570	7	-	1	18	127
	個別	220	177	1	-	4	12	26
令和5年度	総計	965	764	9	-	5	25	162
	%	100.0	79.2	0.9	-	0.5	2.6	16.8
	集団	696	560	3	-	4	15	114
	個別	269	204	6	-	1	10	48

○乳児前期（6か月児まで）の股関節開排制限に係る要精査者の内訳（医師の判定）

		要精査者数	要精査 (紹介基準で発行)	基準を満たさないが1 項目に該当	その他の 所見
令和6年度	総計	747	706	38	3
	%	100.0	94.5	5.1	0.4
	集団	570	535	32	3
	個別	177	171	6	-
令和5年度	総計	764	731	32	1
	%	100.0	95.7	4.2	0.1
	集団	560	533	26	1
	個別	204	198	6	-

(参照) 統計資料 No. 9~10